

学生貸切企画 ロイヤルプリンセスで行く神戸港見学会 学生レポート

訪問日時:2014年5月1日 午前10時から11時半

参加大学:帝塚山大学、京都大学、大阪大学、関西学院大学、甲南大学、兵庫県立大学

参加者合計:事前登録者130名 当日参加者:約125名



大阪大学国際公共政策研究科(赤井伸郎教授主催)で行っているインフラフォーラムの現場編として、昨年に引き続き、学生貸切企画の神戸港見学会を開催した。昨年は、大阪大学の学生のみで実施したが、今年は規模を拡大し、関西の大学(帝塚山大学、京都大学、大阪大学、関西学院大学、甲南大学、兵庫県立大学)から、100名を越える大学生が参加した。各大学において、公共政策系の教員ネットワークを通じて、公共政策について学ぶゼミの学生を対象として募集し、社会問題・政府の役割に興味を持つ学生が集まった。グローバル社会の中で、学生にとって空港は利用することが多いものの、日本の物流を支える港湾について、その現場を見て、その機能を学ぶ機会は多くない。常日頃スーパーなどで目にする生活用品が、世界からどのように配送されてくるのか、島国である日本は、世界とどのようにつながっているのかを、真の現場で学ぶ良い機会になったと思われる。

る。以下では、アンケート結果を概観した後、今後に向けた改善策を考えてみたい。

アンケート結果まとめ

学生が得たもの

ほとんどの学生が、大満足・かなり満足と応えた。学生も、日常とは違う刺激を受けたようである。文面からも、単に、無料乗船できたからという意味ではなく、真に新たな体験・知識を得ることが出来たことが感じられる。アンケートにおいて、もっとも多く見られた意見は、港湾の機能・役割について学んだことによる喜びである。特に、ガントリーのスケール、積み下ろしの瞬間などは、海上からのみ視察できる。(参考意見「目にしないガントリークレーンや、目にしても気にしないコンテナなどをじっくり見ることができて非常に貴重な経験を得られました。さらに、海外製品が溢れる日本社会において、いかに船や港湾のインフラが重要なのかということを感じることができました。」「普段の授業とは異なる刺激を得るこいことができ、さらに実際に教科書では学べないような現場や港湾のリアルな現状を知ることができたため、非常に満足」「間接的に本で見ていた貿易の現状と現場で直接体感する貿易の現状では桁違いだという事を痛感した。」)



神戸在住の地元の学生からは、新たな発見もあったようである。(参考意見「今回神戸港を視察したことを通して、兵庫県民として少し恥ずかしく思えた。いつも内側から見ているが、外側から神戸を見てみると知らなかったことがたくさんあって、グローバルを目指す前に出身地域のこともっと知っておくべきだと感じた。」「毎日のように神戸を通っているが、ポートアイランドにある港湾施設のことは全然知らなかったし、近くでみることもなかったです。しかしこういう機会があったからこそ、神戸は日本の大事な物流拠点、そして世界とつながっている大事な拠点なんだと感ずることができました。」「幼いころから神戸のそばで育ち神戸港へも良く足を運んでいたが実際にクルージングという形で造船所であったり大型コンテナを目の当たりし、いかに自分が神戸港について知らなかったのか、こ

こが本当に神戸なのだろうかと感じた。」「私たちにとって神戸港は世界とつながる由緒ある港であり地域を支える重要な公共施設ですが実際にそこで行われる仕事や環境を知る人は多くないと思います。今回の神戸港クルーズは自分たちの思考の中に神戸港の存在を掘り込むことができたことが一番の収穫だったと思います。))

このように、本企画は、神戸に在住の学生はもちろん、これからの次代を担う若い世代に対して、港湾の意義・機能を理解してもらい、あるべき姿を考える良い機会を提供したといえよう。

学生貸切による港湾視察企画についての感想、来年への期待度など。

学生が最も感じたことは、このような現場をみる機会の重要性であった。また、加えて、ゼミ生同士が港湾機能をともに学び議論する機会を持つことにより、ゼミの団結が進む効果を感じる学生も多かったようである。(参考意見「海の上、ということも有り、日頃とは違ったテンションで友達と接する機会となりとても思い出に残っています。)) また、学生に限定したことに対しては、「年齢や知識レベルの近い学生同士という立場に参加者を限定することで、相互の対話や説明、疑問交換などがより積極的に行われる」「学生主体となることによって将来を担う立場である学生が現在の日本の産業状況を学ぶことによって得られるものはとても大きいと思う。船を貸し切ることによって学生同士の連帯感が生まれ今回のクルーズはとてもよかった。」との意見もあった。貸切は成功である。

また、今年は複数の大学の学生が参加しており、意識の高い学生は、他大学の学生から学べる価値を感じた学生もいたようである。(「他大学からの参加者も多く、学生の立場で気軽に他分野の方と話す貴重な機会だと感じました。それぞれに目的意識を持った方々が多いと感じたので、いい刺激を頂きました。)) 加えて、ゼミを越えた学生交流を行う良い機会であるとと感じた学生もいたようである。(「学生と先生、政府(自治体)関係者、学生同士の間の交流を深める貴重な機会です。)) ただ、今回は、時間の制約もあり、港湾機能を学ぶことを重視したため、ゼミを越えた学生交流をする時間は作れなかったため、それを不満に感じた学生もいたようである。(「せっかく多くの大学が集まっていたのに大学間のコミュニケーションをとれずに自分たちの大学で固まってしまっていたことが少し残念) 事前には、港湾機能を学ぶための企画であることは伝えてはいたものの、船内での企画を期待していた学生もいたようである。学生間の企画をどうするのかもポイントである。

来年に向けて、参加者をどの様に広げていくべきかに関しては、「来年も同じような企画がある場合、後輩や友達にも是非とも勧めたいと思う。これを興味がある人だけに勧めた場合、本当の意味でこの企画で変わる人は少ないと私は考える。なぜなら、私は個人的に何かを企画する際に、一人でも多くの人々を変えたいという気持ちで臨むのだが、元々興味のある方々だけを集めて企画を行った場合、この体験を通じて変わったのではなく元々この分野に興味があったから現場でより深度が高まっただけで終わるのではないかと考えられる

からである。だが、これを興味がある人だけのみならず、すべての人を巻き込んで推進した場合、元々興味がなかった人々に興味が湧いて来たり、現場で体感できる別のものを得ていくことを期待できたりすると考えるからである。自分の中で程遠く抽象的だと感じていた貿易と言うのが身近に感じられ、かつ具体的になりより今後日本の貿易に興味を持ち貢献してくれる人材の輩出も期待できるであろうと私は考える。従って、私は、来年度も同じような企画がある場合、私の知っているみんなに是非この企画に参加するように勧めたいと考える。」という力強い意見もあった。

来年に向けての改善策・発展策

学生の意見から、限られた時間では港湾のすべてを理解することは難しいこと、解説の専門レベル・方法に更なる改善の余地が残されていることを読み取れる。（「説明が少し専門的な部分が多いように感じ、理解しがたい部分も少なからず、あった。もっと、神戸港で行われている作業が、私たちの日常にどうつながっているのか、などがあればよかったと思う。」）一方で、中には、専門的に、「六甲アイランドの親水地区は、そのままズドンと横一直線でコンテナバースにすればよかった」など、鋭いコメントもあった。解説時の専門レベルが一つのポイントである。

加えて、本企画(神戸港視察)の広がりとして、今後検討する価値のある企画については、「貿易問題やどうやって物流が行われているのかの議論や説明会があればすごく興味深い」「交流を第一目的に掲げたアクティビティのようなものがより有意義だと考える。」「興味のある分野や所属しているゼミが取り扱っている分野について、分科会形式で話し合える場があればよいと思います。また、純粋に他のゼミ生と一緒に懇親会をすれば、よりつながりが深まるのではないかと思います。せっかくのクルーズなので、堅いことだけではなく遊びの要素も交えながら、学生が主体的に楽しく学ぶ場に」「せっかく同世代の学生と共に視察するのであれば、もっと話し合う時間が欲しいと感じました。自分の意見や考えを彼らと共有したいと思いますし、彼らの考えも聞きたいと思います。なにかをテーマに話し合うことや、みんなの前で短いスピーチをすることなどもいいのではないかと、思います。」との意見もあった。船内で議論をする時間は限られていることから、乗船前後に、この企画を補足する形で、学生同士が交流し、港湾・物流機能の考え方を議論しあう機会を作ることも検討する価値があると感じた。

			1
グループ	学生番号	今回の神戸港視察に参加しての満足度 【5…大満足、4…「かなり満足」、3…「満足」、2「やや不満足」、1「不満足」】	
		満足度	
			今回の神戸港視察について感じたこと、神戸港で学んだこと:満足度評価の理由も交えて>。
1	1	4	阪神淡路大震災時に高速道路が割れているような写真を媒体を通じいっくら見てきたが今回の神戸港の視察を通して橋が立て直されているのはもちろん、多くのアクセス道路が見られ災害前以上の物流経路などが確保されたのではないかと考えられた。そして災害後の復興状況が見られ、神戸の地域活性との繋がりを直に見学できたので、地域活性に関するテーマを扱うので参考になった。また多くのコンテナが見られたことから神戸経済を支える分野が確実に促進されているのではないかと考えられる。
1	2	5	日頃港湾を訪れることはあっても、その成り立ちや特性を知る機会はほとんどないので、大変参考になった。また、実際に海上からクルージングして見学することでイメージが湧き、有益な見学となった。
1	3	5	神戸という街が産業の中でどのような位置付けを持っているのか、今回の視察で感じ取れた。神戸港周辺は想像以上に湾岸インフラが多く、視察でもコンテナや造船場などが多く目についたため、一種のインフラ集積地帯なのではないかと感じた。開放的な港町という特性を活かし、街に合った産業開発がなされていると思う。大学時代は神戸で暮らしており、また、将来いつかは神戸で暮らしたい、可能であれば神戸の街のために勤務したいと思っているが、神戸という街が持つ役割をまた一つ知ることができたので、今回の視察は大満足である。
1	4	5	国際貿易港である神戸港にはどのような施設がありどの国や地域から船がやってきているのかを知ることが出来たので国際貿易を学んでいる私にとってはより貿易の実態を肌で感じるとても有意義で貴重な経験でした。学んだことはたくさんありますが個人的には川崎重工や三菱重工などの重工業の企業が港に多く存在していることを改めて感じました。また、船に書いてある名前と船の表面の汚れでおそらくパナマ運河を通ってきたであろう推測ができるという説明が印象的でした。
1	5	5	港湾ということに関して、今まであまり深く考えたことが無かったが、日本の海に囲まれている地理的状況を考えるとその重要性は言うまでもなく、今回それを実際に見学して強く感じる事ができたことはとても良い経験であった。また、日本でも有数の港である神戸港を見学することで、日本の生活を支える貿易のための、充実した港湾設備とはどのようなものであるのか分かり、そのダイナミックさや社会インフラとしての重要度の高さが分かった。
1	6	4	私はインドネシア出身で、あまり他国の港に付いて勉強したことも調べたこともありません。しかしインドネシアの港を訪れたことがあります。きれいではないですし、また整理整頓に管理されていないので神戸港を見て圧倒してしまいました。またインドネシアでは人工島が無いので、神戸港のターミナルやポートがほとんど人口島の上に整備されていることに驚きました。またそれがより発展することによって面積が広がるので、港は一つの大きな島となり日本には欠かせない国際物流の役割持っていることが理解しました。

1	7	5	<p>普段、目にしないガントリークレーンや、目にしても気にしないコンテナなどをじっくり見ることができて非常に貴重な経験を得られました。さらに、海外製品が溢れる日本社会において、いかに船や港湾のインフラが重要なのかということを感じることができました。神戸港は、おしゃれな場所で、遊ぶ場所というイメージだけでしたが、日本の貿易や私たちの生活を支える役割を果たしているということを知り、改めて神戸港は魅力的であると思いました。また、豪華客船など、利用できるものはもっと利用してみたいと思うようになりました。</p>
1	8	4	<p>神戸港視察に関しては、港湾の特にコンテナなどの積み下ろしについて学んだ。今まで神戸港に行くことはあっても、景観の良さや、神戸の商業施設に注目するばかりで、実際に船で運び込まれるコンテナに着目した事さえなかった。阪神大震災からの教訓も含めた仕組みや街づくりを実行していることから、そうした知識や経験が広まることを願う。また、上記の満足度で一つ数字を落とした理由は、せっかく解説をしてくださっていても、デッキにいると話す人によっては全く聞こえないことが残念だったためである。</p>
1	9	5	<p>満足度が高かった理由として、港湾の設備やその利用目的などについて細かに説明をいただけたことが挙げられます。普段目にすることがない施設や目にしたとしても利用方法が分からないままの施設が非常にありましたが、それらを知るきっかけになりました。</p>
1	10	5	<p>日頃地上では見ることの出来ない海からの視点で、港の役割について考える貴重なきっかけとなりました。学んだことは多々ありますが、港を囲む日系企業や国外の海運会社を目にし、普段では中々感じる事の出来ない視点で、社会の繋がりやモノの移動の仕組みを体感することが出来ました。インフラとしての港の機能とその影響力を改めて考える良いきっかけとなりました。</p>
1	11	5	<p>私の地元が西宮市であり、小さいころからずっと神戸にはなじみがあったのですが、今回のクルーズにおいて今まで見てきた神戸を違う角度からみれて純粋に楽しめました。神戸における港湾インフラは1995年の阪神淡路大震災以降、あまり活発ではないと聞いていたので、大型船も少ないかと思っていましたが、カーゴの積みいれ作業や造船場を海からみる事ができて、まだまだこれからもこの風景が続いてほしいなと感じました。神戸空港や六甲アイランド付近の活動がもっと賑わってくると神戸もさらにインフラ都市として活躍できるんじゃないかなと思いました。</p>
1	12	5	<p>初めての港の見学で今まで知らなかった港の規模の大きさや役割などを知ることができた。多くの産業や輸出入の拠点となる施設が港周辺に存在することは頭の中では理解していたが、実際に目の前で自動車の輸出の動きや工場などが存在していることを確認し、そこに存在する経済の規模の大きさに触れ、港が経済のなかで果たす大きな役割を感じる事ができた。また、巨大な客船が寄港しているなど人の動きの中でも港の重要な役割を感じる事ができた。</p>
1	13	5	<p>神戸周辺の状況を海上から見る事ができましたので、大変良い経験で、良い勉強になりました。造船場、新幹線車両製造工場など、神戸の工業を知ることができました。また、コンテナ船、クルーズ船、輸出用の中古車などを見学し、神戸港の役割について理解できました。ポートアイランド、六甲アイランドなど、人工島の街並み、建設状況を見学し、その役割とあり方について考えさせられました。さらに、高速道路をはじめとする道路インフラ施設を全般的に見学し、それに対する興味が湧いてきました。</p>

1	14	4	「港」というインフラがめったに使わないため、私のような一般人にはイメージしづらいと思います。今回の視察で、そのイメージがより具体的になり、非常に興味深かったです。評価はなぜ「5」ではなかったということについて、説明と資料が詳しくすぎて聞きづらかった／見づらかったと思ったからです。
2	15	4	今まで「神戸港」というと、付近のショッピング施設やポートタワー、観覧車など、観光・娯楽のイメージが強かった。しかし今回の神戸港視察を通して、神戸港が日本の貿易においていかに大きな役割を果たしているのか、実感することができた。大きな輸送船も、広大なコンテナの工場も生で初めて目にして、海外とのつながりを目の当たりにできた気がして、見るものすべてとても興味深かった。海運についてもっと知りたいと思った。
2	16	5	今回の企画では他大学の学生とも関わることができたため、普段の授業とは異なる刺激を得ることができ、さらに実際に教科書では学べないような現場や港湾のリアルな現状を知ることができたため、非常に満足している。私自身、神戸港を訪れ、さらにクルーズに乗ること自体が初めての体験であったのだが、想像以上に船の乗り心地や神戸の港湾局の方々がよく、非常に良い印象を得た。実際の神戸港では、貨物の運搬や海洋のことなど、様々なことを教えてもらえたため、非常に多くのものを学ぶことができた。
2	17	4	参加前は自分の中で遠い存在であった港湾をこの目で確認し、また、関係者や教授の方々による解説も聞くことができたのでとても有意義であったと思う。今回の視察では、港湾の人工島など開発の計画を配布物や解説と照らし合わせて観察できたため、神戸市が神戸港をどう捉え、どう発展させたいかを知ることができた。個人的には二つの人工島の開発がそれぞれ港湾のみならずミニチュア版の都市を想定しており、研究機関や住宅も混在し貴重な土地を重要産業である港湾に提供しきれていないのではないかと感じた。船着場やクレーンのような設備を一部に集中しているわけでもなく、各開発計画ごとに縦割りな印象を受け、港湾全体として統一的なビジョンが乏しいのではないかと感じた。
2	18	5	よく神戸の港には遊びに行くのですが、クルーズに乗るのは初めてで、神戸港が水上でどのような役割を果たしているのか、コンテナがどのように積み上げられているのか、船がどのようなルールで走行しているかなど、神戸港に関しても、港や船舶に関しても知らないことばかりでした。実際に目で見ることで、普段あまり目にする事柄にも親近感がもて、楽しく学べた気がします。身近にある港に、パナマ運河を通ってきたような船舶や、豪華客船などが寄港していることなど、クルーズに参加しなければ知らないままだった気がします。
2	19	3	今回の神戸港視察で、神戸港が貨物の積み出し機能だけでなく、数多くの娯楽施設や医療センター等の研究施設も備えており、複合的な機能を備えた場所であることが分かり、非常に良かった。しかし、私はこのように様々な機能を備えているが故の弱点というものがあるのかもしれないと感じた。それは何故かと言うと、娯楽施設や居住施設が、貨物の輸送、受け入れといった機能を拡充の妨げとなる部分があるのだろうと感じたからである。他の機能の施設の場所があるが故、コンテナの積み下ろし用のクレーンがアジアのハブ港を目指す割には少なく、そして、場所が集約されておらず、点在している印象を受けた。また、今回のクルーズで神戸港の各種施設に寄港し、直接見学することが出来れば、より良くなるだろうと感じた。

2	20	5	神戸港にて、特に印象に残っているのが、輸入予定の車を一か所に固めておいていたのが、オーストラリアやニュージーランドといった検閲の厳しい国に向けてのものは別にする事で、全体的な効率を上げているのだということだった。また、港湾を利用した輸入・輸出が自分の想像以上に大きかったのも驚きであったが、近頃は神戸港をはじめとした大きな港の代わりに、それぞれの港湾で取引を行うようになった、というのが衝撃であった。現在も神戸市の経済の大部分を占める神戸港ではあるが、一部企業の造船部門の撤退をはじめとした現在の港湾の利用数の減少の原因の究明、新しい価値の創造を目指していけば、神戸市の発展、ひいては国全体の発展に繋がるのだろうと感じさせられた。
2	21	5	輸入港の大阪、輸出港の神戸という印象を持っていたが、つい先日、神戸港の月別輸入が統計開始以来過去最高を記録した、という報道があった。円安基調であるにもかかわらずこのような報道が流れたのは意外ではあったが、円高時に比べて輸出が有利な状態にあることには変わりない。中古車輸出の拠点、というお話があった。特にオーストラリア、ニュージーランドの規制への対応は興味深かった。日本のそうした対応は世界から信頼を得ている。コストという面で海外勢力と対抗することはもちろん重要なことではあるが、そうした海外港にない魅力をアピールしていくことも重要であると感じた。全体を通し、大いに満足している。配布資料も図が豊富でわかりやすく、専門的知識を有しない学生側にも理解しやすかった。また、神戸港の主要部分を短時間で視察することができたので、場所ごとの特徴の違いなどを把握しやすかった。
2	22	4	今回の神戸港視察について感じたことは、間接的に本で見えていた貿易の現状と現場で直接体感する貿易の現状では桁違いだという事を痛感した。いかに身をもって積極的に様々な現場に立ち会うことによって学ぶ事の大きさを感じた。私の場合、元々貿易に興味があったものの、その興味と言うのは抽象的に国家同士が交渉によって自由貿易を行ったり、保護貿易を行ったりすることだけに興味があったが、今回を通じてその貿易現場がどう仕組みで動いているかというのを知る事の重要性を学んだ。だから今回の神戸港視察は私にとってかなり満足的なものだったと言えるのである。
2	23	4	神戸港視察も三回目となると、初めての時よりも見る視点が変わってきて、もう見終えたと思っていても見落としていることがたくさんあると感じました。神戸空港はやっぱスカイマーク中心で、少し頼りないですね。滑走路の先に出ている棧橋のようなものの存在理由がわかりすっきりしました。あと、六甲アイランドの親水地区は何回見ても、そのままズドンと横一直線でコンテナバースにすればよかったのに、という感想をもちます。フェニックスを埋め立てた後それをどうするかについて何も知らないなとも思いました。
2	24	3	昨年も参加いたしましたので、正直申しまして新たな発見というのはあまりありませんでした。ただ、一年間ゼミで学んだ分、貨物の集荷などの現場を見て、「あ、神戸港はこういう産品に強いのだったな」や「香港などのハブ港と対等に渡り歩いていくにはどうしたらよいのだろう」など、昨年とは全く違った視点で港を眺めることができました。物流のほとんどを港が担っている日本において、港を知ることは経済を知ることにもつながるのだなということを実感しました。
2	25	5	港の活性化の一環として、神戸港の周りにあれほども多くの工場、学校、施設があるのは驚いたが、あまり周知されていないのがもったいないと思った。特に、埋め立て地の中に、病院や郵便局、学校までそろっている一区があった。例えば子育てとして、環境としてはとても充実しているが、実際に賑わっているか、そこに住みたいと思えるかは微妙なライン。折角の素敵な街を、作ることに尽力したならば、もっと広報することにも視点を向け注力する必要があるのではと思った。

2	26	5	<p>神戸には、中華街や六甲山からの展望台など、観光に関するイメージを今まで持っていました。神戸港と聞いても、ポートタワーがある観光地程度しか印象としてありませんでした。しかし、よく考えてみたら、神戸の街は異国情緒溢れていて、古くから貿易で栄えている港としての機能を担っていることも明らかでした。</p> <p>事前学習で、神戸港が担っている物流の要としての役割を知ったうえで参加できたことも良かったですし、やはりコンテナ船などの巨大さは、同じく船で比較するからこそ分かる部分もあったと思います。キリンがコンテナを運び入れているところもちょうど見ることができて、通常の神戸港の視察よりも確実に神戸港の仕事ぶりを身近に感じる事が出来ました。ファンタジー号もスタッフの方が全員女性ということで、とても珍しい客船に乗せていただいて貴重な体験をさせていただけました。感謝いたします。</p>
2	27	3	<p>今回の視察をすることで、製造業の生の製造現場をみる事ができたのがよかったと思う。連休前ということもあり、実際に操業している姿をみることはできなかったが、停泊している船の姿を、会場からみる事ができ、非常に良い経験となった。また、キリンが実際に操業し、荷物を積んでいる過程も、非常に魅力的であった。しかしながら、説明が少し専門的な部分が多いように感じ、理解しがたい部分も少なからず、あった。もっと、神戸港で行われている作業が、私たちの日常にどうつながっているのか、などがあればよかったと思う。</p>
2	28	4	<p>昨年度も参加するなど、何度か神戸港を訪れ、港湾インフラを学ぶ機会があったが、今回はこれまでで一番大きな船に乗り、また大きな客船も海上から見られたことで、満足度も高まった。</p> <p>あまり大きなコンテナ船が着岸していなかったことが残念だったが、つい最近にガンマンの特集をテレビで見ているため、ガンマンがコンテナを上手く操作する作業を間近に見られたことは嬉しかった。</p>
2	29	3	<p>去年もこの神戸港クルーズに参加したため、内容のほとんどは聞いたことがあるものだったかなとは思いますが。ただ、今回はクルーズ船Celebrity MILLENIUMを間近に観察することができて楽しかったです。このようにいつもは停まっていない船があれば、クルーズも新鮮味があってもおもしろいと思いました。</p>
2	30	4	<p>昨年に引き続き、今年も神戸港視察に参加させていただいた。前回はただただ見慣れぬ景色に驚き、細部まで見る事ができなかったが、今回は停泊している運輸会社やその他の関連産業の背景に関して調べるきっかけになったし、局の方や先生から色々なお話を聞くことができた。クルーズ客船も見ることができ、普段体験できないようなことができ満足である。可能ならば他のゼミや大学生と意見交換をする場があれば、より勉強になったかもしれない(時間・場所の制約はあるが)。</p>
2	31	4	<p>昨年に続いての参加でしたが、港湾班の発表をゼミで聞いていたこともあって、昨年よりも港湾についてなじみのある状態で参加でき、楽しめました。特に印象に残っているのは多くの埋め立て地が活用されていたことです。今まで存在すら知らなかったのも、あれだけ多くの施設を備えた埋め立て地があることに驚き、実際どのように活用されているのだろうかという興味がわきました。そのほかにも昨年度は気づけなかった点にまた新たに気づくことができ、十分に楽しめました。</p>

2	32	3	神戸港についてほとんど知識がなかった為、地図を見ながら市職員の方の話を聞くことができ、とても勉強になった。日本の大きな港の1つということで、日本産業の発展の為に尽力なさっていることや、多くの「キリン」が頑張っていることを知り感心するとともに、アジアのハブ港になれるようにもっとも機能を拡充してもらいたいと思った。視察に関しては、船上からの説明にとどまったので、深く学ぶためには現地に降り立つこともできたらよいのではと思った。
2	33	4	今回の視察を通して、神戸港では世界でもトップクラスのガントリークレーンが使用されていること、周囲に大きな工場が多く立地していること、大きな船が停泊していること、一日に多くのコンテナが運び込まれているところ等を目の前にし、私たちの身の回りのものがいかに神戸港を経由して届いているかということ、また神戸港が世界につながる玄関口だということを実感した。
2	34	4	とても、興味深かったです。港について研究していない私でも、十分に楽しめました。神戸港には、輸出入のための設備だけでなく、埋め立て地に企業の製造拠点があたりと、さまざまな機能が集約された場所であることに驚きました。常時、解説のアナウンスがあったため、初めてでも楽しむことができました。ただ、他の大学の方とも交流ができた良かったなあと思いました。
2	35	3	このイベントに参加するまで、神戸港を回遊する定期クルーズがあるとは知らなかった。海上から見る神戸の街並や山々の景色、ダイナミックなコンテナ船とその積み降ろしなど、生のクルーズだからこそ味わえるものがあると感じた。ただ、視察という観点では、こういった目的で我々学生がこういった観点から視察すればよいのかわからず、説明も殆どものが耳にせず甲板でただ風景を楽しんでいるだけであったのは、視察として、何か学ぶものがあつたかと言われれば、満足いくものではなかったと感じます。
3	36	3	今まで港が貿易に与える影響について考えたことのなかった私にとって、その重要性を知ることができたよい機会だった。島国である日本にとって港は物流の生命線であるが、学生の中でその認識を持っている人は専門的に勉強している人しかいないように感じられる。世界で人口が増加して食料が不足したり、外国との交渉次第で物資が止まってしまうことがあるかもしれない現代で、港の重要性を多くの人々が理解することは非常に大切だと思った。
3	37	4	コンテナ船が運ぶことができる荷物の量や積み下ろしの様子など普段見ることはできないことを実際に見て、その規模を実感することができ良かったです。また、港というと海における物流の拠点や工場といったイメージしかありませんでしたが、神戸港は教育・研究施設や観光施設も充実していて、企業だけでなく市民にひらかれた様々な機能を果たしているということに驚きました。市の役員の方が説明して下さった埋め立ての方法も興味深かったです。他大学の学生とより交流できるような、議論の時間などがあるとさらに良いと思いました。
3	38	4	今まで港というとなんとなくイメージされるのが漁港だったのですが、今回神戸港を見学させてもらい、港に対するイメージが大きく変わりました。港湾での様々な仕事を知れたことはとても勉強になりました。また、私が一番驚いたことは、神戸市さんが神戸港にたくさんの方が訪れるようにいろいろな工夫をされているということです。ただ貿易や産業のためにあるのではなく、そういった人々が訪れる場であることを知りました。

4	39	5	個人的にクルーズに乗り、さらに学びの機会を得るということはそれほど手軽にできるものではないので、いい経験となった。そもそも、港の設備や仕組みなどについてちゃんと知るきっかけは、今までになかったので、このクルーズを通じて発見したことは一つ一つが自分にとって新鮮なものだった。特に人工島の作りや海上での船の右側通行など細かく教えていただいたり、自分の知らないことばかりに出会えて、非常に興味深かった。
4	40	4	普段陸の離れたところからは決して見ることの無い海上物流の現場・世界を知ることができた。神戸港は非常に関西ないし、日本の輸出入・特に食品の輸出入の大きなところを占めているよう大変重要な存在であるということ。海運する船の実際の大きさや航行時間などの具体的な現状について学べてとても新鮮かつ楽しかった。港湾では物流だけでなく、船舶などの建造・修繕などを行う施設や中古車オークションにかけるための競売施設が存在することを知れ、海外線が多様に用いられている神戸港の重要性を体感した。
5	41	4	港の役割や輸入出を実際どのように行っているのかを知ることができたのはとても興味深かったです。しかしながら、それ以上に私が興味を持ったのは地域活性化のための再開発の取り組みでした。港の周辺に様々な建物や観光地が存在しており、神戸市が震災復興、地域活性化のために尽力してきたことがうかがえてとても勉強になりました。事前にもあまりにも知識がなかったため、神戸市の職員さんの話を一方的に聞くだけで終わってしまいましたが、今後は各ゼミ生がアウトプットもできるような形にすることで、より理解が深まるのではないかなと思いました。私自身としても、もう少しインフラのことについて自主的に学ばなくてはならないという危機感を刺激されました。
5	42	4	身近に港のある生活ではないため、今まで港湾の重要さなど全く考えたことがなかったが、今回の神戸港クルーズで、改めて島国である日本の貿易などに港湾が非常に重要であるということが分かり非常に有意義であった。港のインフラを海側から見られることはなかなかない機会なので興味深かった。また、神戸市の職員の方から解説を受けられるのも貴重なきかいであり、参加して良かった。
5	43	3	今回の神戸港視察をとおして、改めて島国である日本における港のプレゼンスの大きさとまた港に関わる業界の動向を学ぶことができました。普段は港と接する機会がないだけに、このクルーズで聞かせていただけるお話しはひとつひとつが新鮮で、逆にこのようなことをあまり普段は耳にしないというところに少し疑問を感じました。日本における海運の重要性を鑑みれば、もうすこしこの業界の話は、もっと多くの人に知ってもらってしかるべきだと感じました。また今回は、神戸市の方が、解説してくださっていましたが、個人的に去年のクルーズのときのように赤井先生のちょっと裏側まで語って下さった方が楽しかったと感じて、3にしました。
5	44	4	短い約2時間の中に神戸港の重要な貿易港としての役割や現在世界中各重要な港の地位の変化などを分かって、またリラックスな雰囲気の中に、先生や同級生との交流もできたのはとても有意義だと思っております。まずは神戸港が川崎重工の所在地であることが印象的でした。大きい造船所のような基地に驚いて、川崎重工をはじまり日本の重工業における大手会社が今まで世界の発展にどのように貢献したかの頭の中に浮かびました。また、戦時において川崎重工も軍国主義の流れに巻き込まれて、川崎重工に関わる人々の運命も大きく左右されたことを連想してしまいました。その時に、改めて神戸港の歴史的な意味を覚えました。
6	45	4	今回神戸港を視察したことを通して、兵庫県民として少し恥ずかしく思えた。いつも内側から見ているが、外側から神戸を見てみると知らなかったことがたくさんあって、グローバルを目指す前に出身地域のことももっと知っておくべきだと感じた。知らなかったことが多かった分、今回学んだことも多かった。あくまでも主観的なことだが、豪華客船が神戸港に入って来れないというのが観光客の流入を阻害しているのではないかと感じた。神戸大橋などが低いので大きな客船が入って来れないのだと思う。橋を壊すことはできないので、解決するのは難しいのではないと思う。

6	46	2	クレーンでコンテナを積む技術が外国人より優れているといったような雑学を学べたり、貿易港である神戸港を直接見学できたことは貴重な経験になった。なかでも、日本が誇る技術であるコンテナを貨物船に積む光景を見ることができてよかった。しかし、クルーズから見える景色の大部分はただただ工場の外壁が見えるだけでありつまらなく、なにかしらの企画もないため他のゼミとの交流の機会する機会もほとんど皆無であり、学ぶことは多かったが期待通りではなかったので不満足である。
6	47	4	神戸港が日本有数の貿易港であることは小学校のとき社会の授業で学んだことがあった。しかし、いざ貿易港である実感は今までなかった。今回のクルーズに参加させていただけたことで、実際に荷物の搬送を行っているコンテナ船やタンカーを間近で見学でき、世界と日本を繋ぐ拠点がこんなにも身近にあることをとても誇らしく思った。これからゼミで財政学を深く学んでいくことになるが、そのきっかけとなる貴重な経験になった。神戸市の職員の方の説明も非常に分かりやすく参考になった。
6	48	4	私は、神戸港を視察してまず神戸という都市が外国などの外と密接につながっており、いろんな中核になっていることがわかった。自分が知らなかったことを自分の目でみることでより理解を深めることができた。また、震災があったことから神戸医療産業都市を復興プロジェクトとしてスタートしライフサイエンスクラスター形成や様々な研究分野の中心となっていることがわかった。船からより近くで神戸港周辺の動きを資料と共に合わせてがみることができたのでより理解を深めることができた。
6	49	5	船上からではあったが、物流・造船といった神戸港の姿を直接見ることで非常によかった。また、貿易港のほか、千人規模の人を収容できる大型のクルーズ船などの寄港地としてもっと呼び込めば、神戸だけでなく関西全体のさらなる発展につながりうとも思った。実際に現場を見たり話を聴いたりすることが机上の勉強で得る以上のものを与えてくれると改めて感じた。神戸の大学に通っているのに知らなかったことが多くあり、自分の見聞を広げるうえでも非常に有意義な時間であった。
6	50	4	私が今まで思っていたよりも規模の違うレベルで神戸港で多くの取引がされているんだなと実感しました。神戸港という身近な存在であったにも関わらずその重要さについて全く分かっていなかったことを今回のクルーズを通して感じました。日本の中古車が国内で消費されていただけでなく、多くが海外に行っていたことや、船体の傷がパナマ運河でできたものということなどを聞いてこんな身近なところからでも世界は繋がっていると感ずることができました。
6	51	4	まず、神戸港のあらゆるもののスケールの大きさに驚きました。ガントリークレーンが特に印象に残っていますが、船で近くまで近づいて間近に見ることができたのはとても良い経験になりました。島国である日本にとって海外からの輸入は不可欠で、その運び方はやはり大半が港を通した海運であると思うのですが、それを考えると港は日本の生命線といっても過言ではないほど重要な役割を果たしているのだと思い知らされました。内陸県出身の自分にとっては海に出ることですら新鮮な体験でしたが、目的を持って参加できたことで価値ある経験ができました。
6	52	3	神戸港は、自分の住んでいる地位と近いところに位置していますが、今回のように実際に乗船して説明を受けたりなど、間近に触れる体験がなかったので、神戸港が多数の国と貿易を行っている様子や、優れた設備、そして貿易の規模や様々な物資の運搬が円滑に行われている様子に純粋に驚き、また知ることができて良かったと思いました。そして、私は記憶に薄いですが、阪神淡路大震災などの災害からの復興は素晴らしく、現在様々な地域で災害の復興を目指す人たちにとっていい例となっていると感じました。

6	53	3	日本の神戸港から世界につながっていることを肌で感じました。先生の説明を交えて船の種類やその役割を知り、それだけでなく神戸港の保安的な役割も同時に学ぶことができました。評価を3にしたことは先生の話に夢中でほかの大学生とあまり交流できなかったことです。神戸港についても意見を交えたかったしそれだけでなく、せっかくこれだけの大学が集まっていたので色々な会話をしてみたかったです。後にそういう時間があるのかと勘違いしてた節もあります。ですが普段あまり乗れない船に乗れ、聞けない話をたくさん聞けたので評価を3にしました。
6	54	3	私は明石に住んでいるのですが、神戸港のことをほとんど知らなかったのが、今回の神戸港クルーズを体験していろいろなことを学ぶことができるとてもよかったです。
6	55	5	毎日のように神戸を通っているが、ポートアイランドにある港湾施設のことは全然知らなかったし、近くでみることもなかったです。しかしこういう機会があったからこそ、神戸は日本の大事な物流拠点、そして世界とつながっている大事な拠点なんだと感ずることができました。コンテナの数を見て、本当に驚きました。日本は港湾がつぶれてしまったら、本当になにも入ってこない国なんだと改めて感じました。神戸港の周りの施設があるからこそ、神戸の地域活性にも繋がっているのだと思いました。
7	56	4	今回、港湾インフラのお話を聞き、今までは考えなかったようなことも考える機会になりました。神戸の海が神戸の経済の約3割も占めているなんて知らなかったし、やはりそれほど大きな存在なんだと改めて実感しました。港にはたくさんの工場が立ち並んでいて、それぞれがどのような役割を果たしているのかも知りたかったです。たくさんの方たちの協力のもと、このような企画が実現し参加させていただけたことに感謝いたします。
7	57	5	神戸港が関西と世界をつなぐいかに大きな架橋かということ、身をもって体験いたしました。またその港や海を実際に船に乗船しながら見ることで、身近に感じられ、またその大きさなどもリアルに感ずることができました。神戸港は以前から知っていましたが、何度も訪れてはいたが今回の視察によってがらりと見方が変わったのです。関西の人にとっては親しみのある神戸港だからこそ、私自身も興味を持ってましたし、このことをきっかけに視野を広げることができました。
7	58	5	私は今までずっと兵庫県に住んでいながら、港に着目したことはあまりありませんでした。しかし、今日の見学を通して神戸が港の町であることを改めて認識し、諸外国との物流拠点として重要な港であると感じました。そんな港の様子を普段とは違った海上という視点から見ることができ、それぞれの説明も聞いたことで、港湾に関する関心が高まりました。私はゼミで航空事業について研究しており、人やものを運ぶという点では共通しているため、これからの研究に活かせるのであれば活かしていきたいと思っております。このようななかなかできない経験をさせていただけたということで、満足度は5とさせていただきます。
7	59	4	今回の神戸港視察では私たちの知らない神戸の一面を知る素晴らしい機会となった。幼いころから神戸のそばで育ち神戸港へも良く足を運んでいたが実際にクルージングという形で造船所であったり大型コンテナを目の当たりし、いかに自分が神戸港について知らなかったのか、ここが本当に神戸なのだろうかと感じてしまった。大型コンテナや潜水艦などが神戸港を訪れている姿を見て神戸港の役割、日本の国際的な港としてもとても大きな存在感を感じさせてくれる神戸港視察であった。

7	60	3	<p>大学のゼミでは空港インフラについては少し勉強していますが、港について学ぶのは今回が初めてだったので興味深い内容でした。神戸港は日本におけるポートの拠点で、今回クルーズから見えた景色からも、たくさんの車(輸入車or輸出車)などを見かけたり、たくさんの倉庫を見かけたりと、普段は見る事が出来ない施設などを見る事が出来たのでよかったです。今回いただいた資料を参考にしながら、海港インフラについて機会があれば考えていきたいと思えます。</p>
7	61	3	<p>モザイクまで行くことはあるが、神戸港付近の工業地帯は見たこともなく、また気に入ったこともなかったため、今回のクルーズで神戸港の新たな一面を知ることができた。 港のドックに停泊していた潜水艦は想像以上に大きかった。進水式など見てみたいと思う。神戸港は西日本のハブ港なのでもっとたくさんの船が停泊していると思っていたがそれほど多くなかった。 現場で働く人々の声なども聴けたらよかったです。</p>
7	62	5	<p>神戸港は通船の発着基地として昔から大変重要な役割を果たしてきたのだと改めて感じた。資料の写真を見ても、昭和37年から比べてメリケンパークもとても発達していることが見て取れ、驚いた。港や鉄鋼など、神戸は中心都市のひとつであることを実感した。初めてクルージングを体験し、他のたくさんの大学の学生と一緒に、神戸の港を一周するという貴重な経験をさせていただいたので、評価は5です。</p>
7	63	4	<p>神戸港は周辺のショッピングセンターや飲食街、夜景で有名で遊びとしてしか来たことがなく、その長い歴史と開発事業にほとんど注目をしたことがなかった。ポートアイランドで医療産業のプロジェクトが行われているのは驚いた。港は輸入・輸出・造船・運輸の拠点だけでなく周辺地域との関わりや社会貢献がないと物だけの行き来になり、人が減ってしまうのだと感じた。港の発展のための努力が資料や目で見える景色から伺え、勉強になった。偶然にも神戸空港に飛行機が着陸する瞬間が見えたのは嬉しかった。大阪に住んでいるが、神戸の空港や港があるおかげというのはたくさんあるのだろうと感じた。</p>
7	64	5	<p>船内から神戸港を見ながら説明を聞くことができ、良い経験になりました。神戸港が西日本のハブ港としての役割を担っていることを学びました。また、セレブリティ・ミレニアムの大きさには驚き、乗ってみたいと思いました。新たにホテルの建設を計画しているという話も興味深かったです。天気もよかったですため、外に出ることができ良かったです。安全面の問題もあるかとは思いますが、船の先頭や2階にも行ってみたいと思いました。</p>
8	65	5	<p>乗船中、常に解説をしてくれたので多くのことを学べた。 ・コンテナ船を共同運航している ・中古の自動車、建設機械の輸出が多い ・人工島の周囲にコンテナターミナルがあるetc.</p>
8	66	4	<p>神戸港が日本国内、あるいは世界においてどのような立位置にいるのか、どんな役割を持っているのかについて理解が深まった。開港の時代から、阪神淡路大震災で被災し多大なる被害を受け、現在に至るまでの時代的経過、また、兵庫・摩耶から東灘・六甲地域の港湾のそれぞれの機能について学ぶことが出来た。資料による学習とは異なり、実際に神戸の港を見ながらの学習が出来たので、イメージもつき、わかりやすかった。</p>

8	67	3	<p>これまで港湾インフラについて学ぶ機会がなかったため、とても貴重な経験をさせていただいたと感じております。予習と当日の視察を通して港湾インフラの機能や物流において果たす役割の重要性を認識することができました。また、コンテナ輸送だけでなく都市環境整備についても力を入れて行っていることを知ることができ、港湾地区の新たな可能性についても考えるきっかけとなったと思います。船上から実際に景色を眺めながら市役所の方の解説を聞くという大変貴重な経験ができたことに満足しております。</p>
9	68	3	<p>今回の神戸港視察についての満足度で3を選択した理由としましては乗船する前に目的を明確にできていなかったということからです。 神戸港を見学することで、神戸港は人やものがいきかい、そして異国の文化が流れ込んでいるんだなと思いました。しかし、乗船の前にもっと神戸港について調べておけば、得るものや視点も変わっていたんじゃないかとも思いました。</p>
9	69	3	<p>景色も楽しみながら、神戸だけでなく、日本の地域経済がどれほどこの神戸港で担われているのかということがわかったからです。神戸港の存在意義の大きさを感じました。 フェリー中にすれ違った設備や機械には様々な機能を果たして私がこれまで学んだことのなかった事柄がいくつもありました。</p>
9	70	5	<p>私たちにとって神戸港は世界とつながる由緒ある港であり地域を支える重要な公共施設ですが実際にそこで行われる仕事や環境を知る人は多くないと思います。ですので今回の神戸港クルーズは自分たちの思考の中に神戸港の存在を掘り込むことができたことが一番の収穫だったと思います。事前に頂いた資料を踏まえて色々な種類の船舶を見て神戸港の港としての幅広さがわかりました。印象に残ったのはオーストラリアへの中古車が並んでいたポートで現地の監査役を呼んできてスムーズな貿易を行う仕組みが興味深かったです。過去にコンチェルトの遊覧や川崎重工の進水式を見る機会があったのでそうした場所を思い出しながら見れてよかったです。そうした個人的感想も含めて今回の神戸港クルーズには大満足しました。</p>
9	71	5	<p>今回、神戸港視察で船に乗り、間近でコンテナや重機を見学し、実際の現場を知ることができ、とても勉強になりました。近くでみると、すごく迫力がありました。どの場所も、きれいに整備されており、パンフレットの表紙を見てみても分かる通り、とてもきれいで感動しました。震災を経て、今の神戸港が在るのは、政府の力のみならず、神戸市の大きな努力があっての今、ではないのかなと、感じました。貴重な体験が出来て良かったです。</p>
9	72	4	<p>神戸港が世界的に栄えているということは、以前から知っていたが、内部の具体的な様子を見るのは初めてだったので、貴重な体験ができてよかったと思う。他の港の具体的な様子を見たことがないので比較はできないが、神戸港には多くの施設や人が集まって、神戸の経済に多大な影響を与えているということは感じ取ることができた。貿易という観点からは他の港に取って代わられている面も見受けられたが、その分クルーズ船を呼び込むなど観光面の発展など様々な工夫をしているところが印象的だった。</p>
9	73	4	<p>今回の神戸港視察について学んだことは、神戸港の都市基盤としての役割についてです。普段生活するなかで神戸港について考える機会はほとんどありません。今回神戸港視察を行い、コンテナ船や巨大クレーンなどの設備、また豪華客船の誘致等に注目してみると神戸港という存在が貿易面においていかに重要な拠点であるかを表しているのかを学びました。神戸という日本の中心に位置する港は神戸だけでなく日本という国全体で見ても大きな恩恵をもたらすものであることを今回の視察で学ぶことができました。</p>

9	74	4	神戸で生まれ、神戸で育ったのに日本を代表する国際貿易港の神戸港についての知識が、ほとんどないと言っても過言ではないことに気付かされました。また、今回のクルーズは普段通ることのない航路を通ってのクルーズだったので、たくさんものを間近で見ることができて、大変貴重な経験になりました。そして、今回のクルーズで神戸港への興味が大変わいたので、今後神戸港の現状やかかえている問題、将来の目標などを個人的に詳しく調べて、意見を交換したいと思いました。
9	75	3	今まで、神戸港の近くに来たことはあっても、実際船に乗って港を見て回ることがはしなかったのがなかったので、今回はいい機会になった。たくさん倉庫や船を見ていると、港で行われている交易が活発なものだと知ることができた。乗船前に、海を、港を、神戸を好きになってもらえたら嬉しいですとおっしゃられていたが、今回船に乗って神戸港を回ってみて、おしゃれで住みやすく生き生きとした神戸に将来は住みたいなと感じました。
9	76	4	平清盛により大和田泊の改修がされるなど昔から神戸港というのは日本有数の港であったという認識は持っていました。しかし、実際に何が運搬され、どの程度の規模なのかという知識は持っていませんでした。今回神戸港視察に参加させて頂き、ものすごく大きいサイロであったり、膨大な量のコンテナを間近で見学できたことにより知識不足を補う大変良い機会となり満足しました。次回またこのような企画があるのであればサイロなどの見学もしてみたいという希望をこめてこの評価としました。
9	77	4	私は今まで、神戸港はちょっとした観光地という接し方しかしてこなかった。しかし、船に乗り海に出てみると景色は一変し、神戸港周辺の工場や倉庫が立ち並ぶ物流の起点という感じがして改めてその大きさに驚いた。ただ、GWの間であるせいか、少し静かだと感じたのは気のせいだろうか。普段と違う視点から神戸港、そしてその奥に見える神戸の街をみるのができてよかった。時間も短すぎず長すぎずちょうどよかった。
9	78	4	小学生の時に同じように神戸港を視察したことがあったけれど、その時には感じなかったことを感じ取ることができたので「かなり満足」を選択しました。働いている人ほどのようなことをしているのかを考えたり、世界との繋がりを考えたりと、視野を広げて考えられました。長年神戸市に住んでいて、港の町ということは良く耳にしていたが、実際に神戸港でどのようなことが行われているのかほとんど知りませんでした。しかし、今回の視察で具体的なことを知れ、有意義でした。
9	79	4	今回の神戸港見学で、港の船で接岸できるところに、工場や製鉄所、倉庫が集中しており、神戸が港と共に歩んできたことを再確認することができました。他にも産業だけではなく、大型クルーズ船や日本の他の都市と結ばれているフェリー(ジャンボフェリーや阪急フェリー)など、観光業にも恵まれていることもわかりました。神戸に住んでいても、海から、コンテナのクレーンが動いている姿を見る機会はなかったのととてもいい経験になりました。
9	80	3	参加するまでは、神戸港について、よく知りませんでした。しかし、今回参加することで、結婚式場や大手企業の工場などがあることを知りました。満足度を3にしたのは、終始デッキにいたので、説明が聞き取れず、勿体ないことをしたと思ったからです。
9	81	4	海の上だったので、普段と違いとても開放的な気持ちになることができて、とても楽しかったです。また、神戸という街は海と山に挟まれたところなのだから、海岸にはこんなにも重工業のような企業や、貿易のようなことをしている企業があることなど、普段神戸で生活していたら気づかないことにたくさん気づくことができて、勉強になりました。視野が広がったという点でとても満足しています。ただ、個人的に船酔いしやすい体質のため、少し楽しめなかったところもあります。

9	82	5	<p>普段は陸からしか見られない景色を逆方向から視察することで、神戸港の特徴を大まかにつかめたと思います。</p> <p>神戸港は思っていたよりも規模が大きく、また「神戸港」と記された灯台をみて、古くから日本の貿易を支えてきた歴史ある港なのだと実感しました。また、コンテナの移動等、普段の生活では見られない仕事を見学したことで、身の回りの外国製品はもしかしたらこの港から運ばれてきているのかもしれないと思い親近感が湧きました。</p>
10	83	5	<p>神戸の港が、日本の中でも数少ない貴重な港であるということを知ることができました。そして、船にはたくさんの規則があるということ、トランシップ率が非常に低いことなど、神戸に住んでいる人間でありながら、知らないことをたくさん知ることができたため、今回の神戸港視察は非常に満足をしています。また、詳しい解説をしていただいたので、深く理解をすることができたのも良かったです。このような機会がまたあるのであれば、もう一度、乗船してみたいと思いました。</p>
10	84	4	<p>ご丁寧な解説を聞かせて頂き、神戸港が世界に誇るほどの港として有名なものは、多くの企業の成果があったからこそなのだと思います。しかし、その世界に誇るほどの港も、今ではトランシップ率が急激に下がっているため、不安に思いました。船会社からすると、日本のものは中国や他の国のものよりもコストが高いため、たとえ技術力が高くても、受け入れてはくれないことにショックを受けました。学生の意見でどうにかなるものではない、と思われるかもしれませんが、自分達にも関係していることであるため、どうしたらトランシップ率を上げることができるかなど、何か提案を考え、発表する機会を後で設けて頂けましたら、さらに良い視察になるのではないかと思います。</p>
10	85	5	<p>私は、神戸港についてなにも知らなかったのだと、神戸港クルーズを通して感じることでより神戸のことを知ることができ嬉しかったです。神戸港クルーズに参加するまでは、普段から「港町神戸」といわれるように神戸港には良い面しかないものだと思っていました。しかし、船に乗り神戸港についてのお話を聞いていると神戸港の良い面、悪い面両方が見えてきました。良い面としては、キリンと呼ばれるクレーンなど、多くの他県の港を上回る設備を持っていることです。普段から当たり前だと思っていたクレーンが貴重なもののだとは思いませんでした。悪い面としては、神戸港を中継地点として使用し運ばれる貨物量が中国などに奪われていることです。いくら神戸港の技術面、製品面での質が良くても中国の費用の安さには負けてしまうのだと感じました。</p>
10	86	5	<p>私が、神戸港視察について感じたこと、神戸港で学んだ事は、一つずつあります。まず、神戸港視察について感じたことは、神戸港はとても広いということでした。私は、地元の姫路港しか見たことがなく、港の広さに驚かされました。次に神戸港で学んだ事は、神戸港はハブ港として、海外とつながる重要な拠点であることです。それと、物の運搬というつながりだけでなく、人と人との交流の場としても重宝されているということです。</p>
10	87	5	<p>今回はとてもいい経験ができました。以前は港の役割を全然理解していないとわかりました。港の重要な役割、世界の港と神戸港の役割、競争関係、日本の港の特徴などいろいろ興味深いお話を聞くことができました。そして実際に船に乗って海での船のルール、埋め立て地、海岸沿いの土地の利用の仕方等も目で見て学ぶことが出来ました。天気も良く風も気持ちよく楽しく学べたので総じて満足させていただきました。</p>
11	88	5	<p>今回の神戸港の視察について感じたことは、神戸には埋立地がたくさんあり、いろんな国々が貿易をするために神戸の港に集まっていると感じました。クルーズが始まって埋立地が見えてくると、埋立地に何があるかを教わりました。埋立地には空港や工場、大学、居住地などたくさんの建物があり、人と埋立地を結ぶ道路、トンネル、橋、交通の便にも優れていることを知りました。神戸港は昭和時代ごろから経済成長を続けており、今後の神戸港の貿易や経済成長の向上を期待したいとおもいます。</p>

11	89	5	神戸港を視察して感じたことは、神戸港はとても貿易が盛んで外国からのフェリーや貨物船などがとても多く、輸出・輸入がとても盛んだと思いました。神戸港には様々な施設があり特に造船場が多いと思いました。それだけではなく神戸空港もあり海だけではなく空からでも他の県や外国などといった場所と輸出・輸入が行われています。神戸港は大阪や和歌山とまた違った魅力を感じました。
11	90	3	船に乗ることがあまりなかったので、船酔いでしんどかった。神戸に行くことがなかなか無くて、初めてとっていいほど神戸の景色や情景が見れて楽しかったです。特に、船から見える、橋がとても心に残った。
11	91	4	空輸が主流となるまで、海運が活発であったのだと、造船所の劣化状態から感じた。年季が入っている気がしたのだ。各企業の中も難しいだろうが、一度入ってみたいと思った。古くは主要港として機能していたそうだが、今はあまりその影もないような気もした。そう感じたのはおそらく、荷卸しの機械の利用されている場所が、余っているように見えたからかもしれない。海の上からのために小さく見えたのかもしれないと思う。
11	92	4	クルーズの際に説明してくれていた機械等のことに対して、知らなかったことや普段は曖昧にしか解らなかったものが明確になったので今回参加してみて良い経験になったと感じました。また、神戸港を始めとする港視察に来ることがなかったので普段は見ることのない光景や視線から見たので何だか新鮮な気持ちでした。視察する以前は1時間は長いと思っていたけれど、終わってみれば1時間という時間は短いと感じたので思った以上に楽しめたのだと思いました。
11	93	4	船に乗っているとき、先生方が解説してくださったことで神戸港にあるもの等がわかりやすくて良かったです。特に、キリンのことや外国で日本の車が売れていることなどが良かったです。席も自由で外に行けたり出来たので楽しかったです。他大学の大学生も一緒に参加していたけれど、関わりがなかったことが残念だったと思いました。船で解説のとき、みんなで話合うこともやった方がいいと思います。
11	94	4	他大学の先生のお話を聞く機会があまりない為、とてもいい体験をさせていただいたと思います。コンテナを身近で見たこともなかったですし、神戸港の歴史について聞くことができて楽しかったです。とくに1973年から1978年までコンテナ取扱個数が世界一だったということについては驚きました。しかし、他大学の生徒さんと交流が持てなかったことが残念でした。もっと他大学の生徒さんがどのような意見を持っているのか知りたいと思いました。
11	95	4	今まで見たこともないものを見れてとても貴重な体験ができました。竹本先生からの雑学的ないろいろな話を聞いてとても嬉しかったです。またこういう機会があれば行きたいです。私は今回参加してとても良い経験をしました。
11	96	4	神戸港視察で、他大学の生徒や先生とお話することができて、とても良い経験になりました。知らなかった神戸港についてのいろいろなことを聞くことができ、勉強になりました。中古車が輸出品であることは知りませんでした。テレビで見たことがある、キリンと呼ばれるガントリークレーンを生で見ることができてよかったです。船の中がもう少し新しいものだともっとよかったです。
11	97	4	今回は初めて他校の先生や生徒と一緒に学べてとても良い経験になりました。神戸港には小麦を輸入したものをすべて保管している建物のタンクや日本車の中古車を輸出する大きな土地などがありおどろきました。神戸にはよく遊びに行きますが、このような建物があることそして、神戸港が日本にとって大切な輸出輸入がてきる場所ということを知り初めて学びました。何気なく見ていた場所も丁寧な先生方の説明でどのような歴史があり何のために建っているかなどがわかり今後神戸港を訪れるときも今回の経験を生かし建物を見ていきたいです

11	98	5	今回の神戸港視察では、歴史や貿易のことが特に参考になりました。廃棄となった工場が壊されていて、その工場は何をしていたのかなどを聞けたり、豪華客船の宿泊の値段や客船の中もどうなっているのかを聞いて、初めて知ることばかりだったので、今後の知識として覚えておきたいなと思いました。クルーズをしてもっとひとつひとつの場所についても更に知りたいと思いましたし、また他にも自分が知らないところがあると思うのもっと資料などを目を通して調べようと思いました。とても1つ1つの場所に興味を感じました。
11	99	5	僕は高校が神戸だったので神戸港について知りませんでした。ですので、今回クルージングで神戸港の魅力に知れました。一番知れてビックリなのは神戸港に来港する船の中にパナマ運河を利用して来た船があったことです。パナマ運河は世界的な存在であったので神戸港に対する認識が変わりました。そして、神戸港が世界的な存在であることを教えてもらいました。なので、神戸港に対して少し興味を持ってました。
11	100	4	汚れたイメージの港だと思っていたが、思った以上に港は美しかった。世界の港湾別コンテナ取扱個数ランキングで1980年では、神戸湾は世界第4位だったのに対して、2007年では第44位まで下がっているのを知り、なぜ下がってしまったのかをもっと詳しく学んでみたいなおもいました。また、神戸湾にはさまざまな船が行きかっていたので、とても面白く見ることができてよかったです。阪神・淡路大震災の際に外貿輸出と外貿輸入が急激に下がっているのを知りその経緯をもっと知ってみたいと思いました。
11	101	4	今回の神戸港視察で、他大学との生徒との交流があり、社会のことを学ぶことができました。神戸港では、潜水艦の修理から中古車などの輸出や資源の輸入が行われていることを初めて知りました。そして、この神戸港視察で一番印象に残っているのはキリンと呼ばれるガントリークレーンがたくさんあって、すごいと思いました。また、豪華客船を見て、将来一度は乗ってみたいと思いました。

グループ	学生番号	感想
		船を貸し切って学生主体のクルーズを行うことに対する感想
1	1	OSIPPの学生だけではなく他大学の学生さんも参加していたのでネットワークを広める良い機会だったと思います。互いの研究テーマ関心ごとや情報について交換ができ、知見が広げられると考えました。
1	2	特にM1年は入学したばかりであったが、この学生主体企画を通して、アイスブレイキングできたと思う。このような企画が他にもあっても良いかと思う。
1	3	観光目的で来る学生も多いとは思いますが、湾岸インフラを知る一つのきっかけとしては、よい機会だと思う。産業について考える上では産業の視察は不可欠であるし、そうでなくとも、関西で生活しているのであれば関西の各都市の産業構造は把握しておくべきであるからである。また、元神戸市民として、このような機会を持てることは素晴らしい。
1	4	このようなクルーズに参加したのは初めてだったので通常がどのようなものなのかということとは分からないのですが、学生主体のクルーズはただの観光ではなくて同じように勉強し、学ぼうとしている人々の集まりだったので説明を聞きながら他の人たちと話し合ったりできたのは良かったです。
1	5	普段ならあまり意識しない港湾を学生主体で見学することで、学生同士で感想を述べ合うことが出来たり、交流の場になっていたので雰囲気良かったと感じた(学生の視点では)。もし、仮にこれが一般の方と一緒にあったのであれば、もう少し固い雰囲気になっていただろう。
1	6	このイベントで、学生同士でもっと仲良くなれる機会になりました。
1	7	さまざまな大学の学生が集まることで、大学内はもちろん、大学間の交流にもつながり、素敵な企画だと思いました。船を貸し切ることで、神戸港で学ぶという目的意識が明確になり、また、それを周りの学生と共有できたため、ただ漫然と乗るのではなく、有意義な時間を過ごすことができました。
1	8	船上という日常とはまるで異なる状況ということだけで見方が変わり、集中力が高まる上に、普段では見られない角度から港湾の現状を知ることができる今回の機会は貴重でかつ学び深いものとなる。学生だけである必要性は見出しにくいですが、こうした経験をできたことは忘れがたいものである。
1	9	学生のクルーズへの金銭感覚は非常に高価なもの、というイメージが強いのではないかと考えています。しかし、実際には、一泊の宿泊料も高すぎるというほどのものではなく、学生のイメージとギャップが生じていると思います。そのようなギャップを改善する機会があること自体は大変市場的にも有用であると思います。
1	10	海の上、ということも有り、日頃とは違ったテンションで友達と接する機会となりとても思い出に残っています。さらに、他大学からの参加者も多く、学生の立場で気軽に他分野の方と話す貴重な機会だと感じました。それぞれに目的意識を持った方々が多いと感じたので、いい刺激を頂きました。
1	11	このような学生主体の貸し切りクルーズに参加することは初めてだったので、すごい新鮮で面白いなと感じました。海のインフラについてみて勉強することももちろんですが、同じ学生と船の上で海風を浴びながら、いろいろと普段はできない話がじっくりとできる機会というのはなかなかないと思うので、よい企画だと思います。
1	12	船内にいる人全員が神戸港視察にかかわる方々であることから、右側へ左側への移動がしやすい環境だったので、見学したいものがどの位置に見えるのかというアナウンスがあった時に気兼ねなく移動することができた。またそのようなアナウンスをしていただいたことも良かった。

1	13	政府関係者によって、実際に施設を見ながら、詳しく説明してくれて、学生にとって大変良い勉強する機会になり、有意義です。学生と先生、政府関係者、学生同士の間の交流を深める貴重な機会です。学生から新しい発想が出るとすぐに伝える機会がありますので、今後の施設建設、運営、地域活性化にとっても学生の参加が望ましいです。
1	14	船を貸し切って学生主体のクルーズを行うことで、大学キャンパスの領域を超えて見えないものが見えるようになると思います。Criativeな学び方を創造することが重要だと思います。
2	15	今回の企画は、学生主体だったからこそ良い勉強の機会になったと思う。学生に向けての神戸市の方のお話をはじめ、多くの教授、先輩から、クルーズから見える景色の一つ一つを説明していただき、とても楽しい時間となった。あくまで勉強の機会としての神戸港クルーズするには、学生主体であるということは重要な要素だと思う。
2	16	普段大学で政策や港湾や船の勉強をしているだけでは、机上の空論になりやすいため、今回のように実際の現場で、さらに船も貸し切ることでクルーズを行うことができるのは、普段の学習をより深めることができるため、非常に勉強になったと感じている。また、いくつかの大学を巻き込んで企画を行ったのも、いい意味で刺激になり、よかったと思う。
2	17	学生主体であることで、一方的な関係者による説明に終始せず、学生同士や学生と識者との交流や意見の交換も生まれやすいのではないかと思います。また、船を貸し切ることでこまかなクルーズの内容に対して要望ができるようになると思うのでよい。
2	18	貸し切りというのはすごく良かったのですが、学生たちだけだと景色を楽しんだり写真撮影を楽しんだりだけになってしまいがちなので、せっかく1階に関係者の方がいらっしやっただので、もっと交流してお話が聞けたらよかったなと思いました。
2	19	学生主体のクルーズを行うことで、学生が知りたいことのニーズにより応えやすいクルーズを行うことができるのではないかと考えた。しかし、社会人の方々のビジネスの目線から見た発想というのも非常に大切であると思うので、社会人の方々とも一緒に周り、ビジネスの発想を学ぶのも良いと思う。
2	20	学生主体のクルーズ自体はよかったと思うが、違う学校の生徒同士が意見を交わしあう機会がなかったのが残念だと感じた。自分で勝手にやればよいという意見もあるだろうが、せっかく港湾を視察しているのだから、それについて話し合う時間がほしかった。
2	21	大変有意義な企画であり、学んだこと、感じた事も多かった。貴重なお話をしていただき、身近ではあるが普段あまりかかわることのない神戸港について考えるいいきっかけになったと思う。ただ、多少「遠足」のような雰囲気があったのが少し残念に感じた。例えば配布資料を事前に配るなどして事前学習をし、疑問に感じた事などを実際に見て確かめる、という風に行ってみるのもよいかもかもしれない。
2	22	船を貸し切って学生主体のクルーズを行うことに対して、私は今後もこのような企画を拡大していくべきだと考える。なぜなら、若年層にこの機会を増やすことによって貿易に興味がある学生のみならず、日本の貿易現状がどういう風に動いているか様々な学生に体感してもらえると考えるからである。また、元々学生に焦点を置いたクルーズを行うことによって、単に神戸港を見て終わるのではなく、彼らの未来にも影響を与える経験になることも期待できるため、積極的に行うべきだと私は考える。
2	23	視察をしつつ、議論も船内で行えるような企画をすればもう一段階盛り上がると思います。ディスカッションテーマについて事前学習をしてから、乗り込むなどするとより理解も深まると思いました。政策を考える上で物流を考えることはとても重要なのでそういう機会を学生が持つことができるのはとても良いことだと思います。
2	24	公共経済や、インフラを通じた都市計画などを専門に勉強している学生にとっては、その最前線を見るととても良い機会だと思います。神戸港は最盛期や震災復興を経験しているという点からとても勉強になる場所だと感じました。
2	25	船に乗る機会はなかなか無いのでもしあれば参加したいと思う。しかし、もしアカデミックなクルーズにするのならば、乗って景色を見るだけで楽しい船上で、船の上でしかできないことの企画が重要だと思う。「楽しい」だけでない、船でやることへの意義付けが難しそう。

2	26	船といっても、海の上から今回のように地上を視察することもできるし、船内でいろいろな催し物をすることもできます。その活用法は様々です。クルーズと言ったら、年配の方々や金銭的に余裕のある人々により馴染みのあったものではありませんでしたが、学生割引きなどで金銭的な問題をどれだけ解決できるかによって、学生層も取り込めると思います。クルーズに対する興味は学生も大いにあるように思います。
2	27	学生にとって船に乗るということは、当たり前ではないため、非常によい経験となることが期待される。なによりも楽しく過ごしながら、港をみることができ、座学で習うものではなく、いろいろなことを肌で感じて、いろいろな意見を持つことができるのは非常に有益だと思う。
2	28	赤井ゼミに所属など特別な環境にいない学生にとって、港湾インフラは疎遠な施設である。ただ、島国の日本にとっては特に重要な物流機能を果たしている港湾への理解を深めることは、特に政策を勉強する学生にとっては非常に価値のあることであり、港湾をこうして身近に感じられるイベントはその一助に必ずなると思う。
2	29	去年よりも学生の人数が多かったのですが、クルーズ中の学生同士の交流がまったくといっていいほどなかったのが残念です。どうしてもゼミ同士でかたまりがちなので、席を混ぜるなどして交流の場を作ったほうが良いなと思いました。
2	30	乗船している人が自分たちと同じ大学生であるため、神戸港視察という目的を一体感をもって意識できたと思う。ただ乗船中は局の方の説明を一方向的に聞き、気になることは局の方や先生方に尋ねていたため、学生主体のクルーズという感覚ではなかったと思う。
2	31	普段の学生生活で港湾について触れる機会はほとんどないので、とてもよい企画であると感じます。クルーズという体験もなかなかできないものなので、気分も高まって楽しみながらいろいろなことを学べるのも良い点だと感じました。
2	32	学生にとっては、クルーズはなじみのないものだと思うので、身近に感じるいいきっかけになったのではないかと感じる。しかしながら、せっかく多くの大学が参加したにもかかわらず、交流の機会がほとんどないことが残念であった。小さなイベントのようなものも開催できれば、より魅力が増す企画となろう。
2	33	学生にとってクルーズはこれまであまり縁がなかったというか、乗る機会がなかったため、学生主体で船を貸し切ったクルーズイベントは珍しくて、初めての人にとってとてもおもしろいと思います。これまでは赤井ゼミだけだったのが、今回はほかの大学のゼミの方がたもいらっしやったので、より多くの人にクルーズを広めるという意味でもよかったと思います。
2	34	いい機会だと思います。大学生であっても、集団でいると、どうしても他の乗客の方に迷惑をかけてしまうので、思い切って貸し切りにした方が学生にとっても他の乗客、クルーズ関係の方にとってもいいのではないのでしょうか。
2	35	今後のクルーズ旅行の消費者となり得る若者の需要を喚起する機会として、とても有意義なものであったと思います。ただ、クルーズ中は、通り一遍の説明をだらだらとされるばかりで、学生の関心がそちらに向いていなかったり、他大学と交流できる機会がなかったのは残念でした。
3	36	学生主体のクルーズとはいうものの、神戸市の方の解説がついており、単なる娯楽とは違ったクルーズでよかったと思う。また、学生が頻りに移動したりしてにぎやかな様子だったので、貸し切りでない他の乗員の方に迷惑がかかるかもしれない。
3	37	学生主体ということで参加がしやすく、学生に港湾や公共政策について興味や関心を喚起させるのにもとても良い機会だと思います。普段は関わることのない他の大学やゼミの人とも知り合えることができ良いと思いました。
3	38	たくさんの方がいたので、知り合いの知り合いとして普段なら絶対知り合えないような様々な人とお話しすることができたのは良かったです。ただ、他大学の方とはなかなか話し出すきっかけがなかったのは少し残念でした。

4	39	他の利用者に対する迷惑などを排除し、学生の積極的学びの場を作るという意味では有効であると思う。しかし、今回のように他大学と一緒に参加しても、大学を超えた交流があまり見られなかったのはもったいないと感じた。色々な考えを持った学生との出会いの場でも考えると、やはり交流を促すアクティビティのようなものがあれば、さらに有意義なものになるだろうと思った。
4	40	船を貸切することで、ある程度自由に船内を移動することができ、好きな場所で外界の景色を眺めることが可能になっているということを考えると、船を貸切ことは大変港湾視察において重要な要素であると考えられる。なお、年齢や知識レベルの近い学生同士という立場に参加者を限定することで、相互の対話や説明、疑問交換などがより積極的に行われると考えるため、学生という立場に限定することは重要なことかもしれない。
5	41	学生主体でクルーズを行うことは楽しかったです。非日常的な要素がよい刺激になりました。ただ、いろいろな大学からいろいろな学生が来ているのに、あまり交流することができなかったのは残念です。もっと大学間、ゼミ間の交流を促進して、その場だけで終わらないイベントになればもっと良いのではないかと思います。
5	42	賑やかで固くない雰囲気であったのはよかったが、真面目に話を聞いていない方もおおいらっしゃったので、せっかく市の職員の方に解説をしていただいているのだから、ワイワイ騒ぐまで行ってしまうと良くないなと思った。
5	43	今回のクルーズのように、学生をたくさん呼んで、こうした港湾のお話を聞くことは上述したように日本の大事な側面をより多くの人に知ってもらう機会となるという意味ですごく意味のあることだと思います。またそういう意味では法学部に限らず、経済学部や船舶関係の工学部の人にも参加してもらいたいと感じました。
5	44	そのリラックスできるような雰囲気の中に先生と落ち着いた授業外の交流ができてすごく親近感を得られました。これからももっとこのような活動に参加させていただきたいと思います。
6	45	内陸部にいるだけでは絶対に見ることのできない景色や、日本を支えている企業を観ることができたので良かったと思う。また、同年代の人が多く参加していることで何かしらの交流があればもっと良かったのではと思う。
6	46	普段あまり交流することの少ない他の大学のゼミ生とともにクルーズを行うことは人脈を広げるいい機会であり良いと思うが、今回のように考えもなしにただ船に乗っているだけでは実際そうであったように身内のゼミで喋っているだけでせっかくのいい機会が無駄であったように感じた。
6	47	学生主体であるので気軽に学習に参加でき、良い企画だと感じた。ゼミ内の絆が深まるだけでなく、他大学の学生との交流の場となった。今回のクルーズでは旧友との再会や、そこから広がる新たな人間関係もあり、人脈の重要性を痛感した。
6	48	他大学の方と交流することはあまりないので良い機会となった。また、このような機会がなければおそらく神戸港を視察したり船に乗船することはないから、神戸港について知ることのできる機会なので今後もあればいいと思う。資料を配布してくださったり、口頭で説明してくださったことによって理解できた。
6	49	意識の高い学生が集まり良い刺激にもなるので、学生主体で行ったことはとてもよかった。ただ、あまり他の大学の学生と話すことができなかったのも、簡単なイベントを行うなどの少し工夫は必要だと感じた。
6	50	学生のみということで自由な雰囲気が漂っていたと思います。みんなが自由に過ごしていて船上で思い思いの時を過ごしていたように感じられました。1時間半という短い時間でしたが、クルーズを楽しむことができました。
6	51	学生同士で同じ関心を持って集まるということはたくさんあると思いますが、実際にその場所へ行って、ということなかなかできないことだと思います。しかもそれが船の上ということだったので、教室で話し合っているだけでは思いつきもしないような話題がそこらじゅうに存在していたので、よりリアルで内容の濃い話し合いができたと思います。

6	52	一般の学生にはクルーズという非現実的な空間での学習の機会が設けられるということは、普段あまり関心のない事柄にも興味を持つ良い契機となると思います。また、様々な学生が集まることにより、刺激的な雰囲気を作られ、普段の学校生活では味わえない体験ができると思いました。
6	53	とてもいいことだと思います。ですが上で書いた通りもっと交流できれば良かったと思います。あと、少し学生主体であるということあまり感じにくい気もしました。自分も含めもう少し学生自身が前へ出るべきなのかなと思います。
6	54	他の大学との交流したことがあまりなかったため、他大学の人たちとしゃべることができなかったため、この経験を活かして次につなげて行きたいと思いました。
6	55	すごく良かったです。大学にいただけではやっぱり学べないこともあるし、感じられないこともあるなと思いました。しかし、他大学との学生の交流が全くなかったため、なにかあってもいいのではないかなと思いました。
7	56	いつか神戸の海でクルーズしてみたい！という夢が叶ってとても嬉しかったです。学生だけということもあり、わいわいした雰囲気で楽しかったです。たくさんのお話が聞けて勉強になりました。今後も同じような企画があれば是非参加したいです。
7	57	他大学の同世代で、さらに同じ経済を学ぶ学生たちと共にあの神戸港視察の時間を共有できたことは、私にとって非常に刺激的でした。これからの関西、もしくは日本を引っ張っていく人たちと世界への架橋である神戸港について学ぶことで、私の学ぶことへの意欲がかきたられました。
7	58	今回のような企画はなかなかないものだと思うので良いと思います。ただ見るだけでなく説明も聞けるので、理解も深まりました。今回のような1時間半の特別な航路で回ることは通常ではできないので、そういう意味でも、船を貸し切って目的が似ている学生主体で企画を行うことは良いと感じました。
7	59	学生主体となることによって将来を担う立場である学生が現在の日本の産業状況を学ぶことによって得られるものはとても大きいと思う。船を貸し切ることによって学生同士の連帯感が生まれ今回のクルーズはとてもよかった。
7	60	船を貸し切って、というものが僕にとっては大変魅力的でした。貸し切りと言うとどうしても高い印象を持ってまうので。しかし今回は貸し切りで、しかも無料ということが素晴らしかったです。また学生主体と言うことで、自らの意思・責任で学ぶことが出来たので、受動的な講義よりも参考になったと思います。
7	61	何校かの大学の学生が一堂に会する機会だったので交流の機会を活かせる催し物でもあればと感じた。学生が主体的に交流すべきなのかもしれないが交流する雰囲気なども必要なのではと思う。
7	62	短時間であったので、残念ながら他大学の方たちと交流する機会はなかったが、たくさんの大学の方と時間を共にすることが新鮮でとても楽しかった。クルージング自体初めての体験だったので貴重な経験になった。
7	63	一般の利用者に気を使わず勉強と遊覧を楽しめたのが良かった。他大学の先生の進行・説明を聞くのは新鮮味があった。今回船内での90分間と限られた時間で、学生同士の交流はあまりなかったが、次回は船を降りた後も港を歩いて見学してみたい。
7	64	学生が一斉に説明を受けることができたのは貸し切りならでのことだと思うので、よかったと思います。貸し切りができるなら、中・高校生を対象にしたクルーズもあってもいいのではないかなと思いました。これを機に、学生主体で参加できる企画が他にもあればぜひ参加したいと思いました。
8	65	めったに船に乗ることもないので、面白いイベントだと思った。
8	66	公共政策、交通経済を学ぶ学生を対象として、港湾インフラについて学べる機会が設けられたことは非常に貴重な機会だと感じた。こうした層を対象としているので、もう一歩踏み込んだ解説が聞ければ、理解できるか否かは別問題としても良い刺激になったかと思う。

8	67	船を貸し切ってクルーズを行うというお話だったため、今回参加させていただきました。予想以上の学生がいたため、大変にぎやかな企画になったと思います。港湾インフラについても学ぶ機会も得られたため、有意義な企画だと感じました。
9	68	非常に賛成です。 なぜなら、学生が神戸港について興味を持ち、それにより神戸港または港の重要性について理解し今後の学生生活に活かせると思ったからです。
9	69	学生主体のクルーズを行う事で、他の大学がどのような事を学んでいるかを実際に見る事で、自分もがんばろうと思えた。他の大学のゼミの学生がどのようなことを学んでいるのかが気になりました。聞くべきだったと後悔しました。
9	70	貴重な経験になるのでとてもいいと思います。ただせっかく多くの大学が集まっていたのに大学間のコミュニケーションをとれずに自分たちの大学で固まってしまっていたことが少し残念でした。他の大学の学生の方と関わる時間があればより有意義な時間になったと思うので事前にそうした場を設けたうえでクルーズに望むといいと思いました。
9	71	船に乗るという体験はめったに出来ない事でしたので、今回このようなクルーズを企画して頂き、貴重な体験が出来たことに、感謝致します。同じ世代の学生達と共に、神戸港について学び、私自身、神戸港に興味を持つことができました。
9	72	クルーズは移動中でも自由な空間があり、様々な催しができる。さらに、短時間で様々な場所に行くこともできる。クルーズで、移動中に勉強会や交流会を開いたり、様々な国へ行くのならば単なる学生旅行よりも、有意義な旅行になるのではないかと思う。
9	73	船を貸し切って学生主体のクルーズを行うことについて、船を貸し切ることで学生に大々的に学術的な話ができたり、また学生同士での交流を深めることで様々な意見交換などを行うことが出来、有意義な時間を持つことが出来ると感じました。
9	74	会話はしなかったものの、同年代ということもあり一緒に船に乗っていると、自然と仲間意識が生まれたような気がしました。今回は実施されなかったのですが、せっかく様々な大学から集まっているので、神戸港がかかえている問題などについて議論したかったというのが本音です。
9	75	今回は5つの学校の学生がこの企画に参加していたけれど、同じ学校の学生と集まって他校の学生との交流がほぼなかったため、次にこのような機会があるとすれば、他校の学生とも交流のできるようなアクティビティがあればなおよいと感じました。
9	76	船に乗るといって、私のイメージでは学生の身分にしては大変贅沢なもののように思われます。宿泊しつつ移動できるというメリットもありますが、陸路ならではの現地の方との関わりが減少するように思われるので一人旅などには向いていないと感じました。
9	77	神戸港を外から見るとはめったにない機会ではあるが、与えられないと自分からは来なかったかもしれない。船を貸し切って学生主体のクルーズをすることは、そういった点において賛成だ。学生に話しかけるなど、主催者と学生が交流をできるようなイベントや話の進め方があればよいのではないかと感じた。
9	78	非常に良い機会であると感じました。 ゼミで同じようなことを学んでいる学生がたくさんいることを知れました。また、このような機会が増えることで他大学の学生との交流も盛んになるのではないのかと思います。
9	79	やはり船に乗っているのが関係者というのは気持ちも楽になります。他の一般の方がいらっしやるとこちら少し気を遣ってしまうところがあると思うのですが、同じ目的を持った学生がたくさん乗っていると、私も頑張らなければと、良い刺激になります。
9	80	学生主体のクルージングであることは、とてもよいと感じました。参加しやすいと感じましたし、大学生であるので、学生主体するべきだとも感じました。
9	81	学生同士の貸切だったので、一般の人に比べてあまり周りに気を遣ったりせずに楽しめたと思います。また、他大学で全然知らない人だけど、学生主体なので親近感がわきやすかったことがよかったです。

9	82	今回は初めてこのような企画に参加したため、他大学の学生や先生方と交流することができませんでしたが、次回からは積極的に関わりたいと思っています。もう少し小規模ですと和やかに打ち解けていられたかもしれません。
10	83	確かによかったのかもしれませんが、別に貸し切る必要はないと思います。いくら学生が主体であっても、そこに交流がないのであれば意味がないと私は思うからです。実際、乗船中に他大学との交流というものはほとんどありませんでした。
10	84	船を貸し切って頂いたということで、本当に恵まれた環境を提供して頂いたと思っています。また、普段港に関して学ぶ機会がなく、基本的な用語から分からなかったのですが、一つひとつ丁寧に学生にも分かるように解説して頂けて、良かったです。これは、学生主体のクルーズであったため、学生の目線でお話して頂いたからなのだと思います。
10	85	主催者様のおかげで、とても学習のための有意義な時間を過ごさせていただくことができました。通常の客船に乗り神戸港視察を行った場合に比べ、学生主体で行った場合は船内で地図を広げ、先生に解説してもらっているなかで他大学の先生にもお声がけいただいたり、船内全体が学ぶ雰囲気であったためにそのことについての話題が中心になり、雑談などなく本当によかったです。ありがとうございます。
10	86	他大学の学生と一緒にこの企画に参加することによって、他大学の学生の学ぼうという姿勢に圧倒されてしまいました。このような刺激を受けることができたのも、他大学の学生方との交流あってこそだったと思います。今回の企画に参加したことによって、学生主体で行う企画の面白さが分かったような気がしました。
10	87	めったに出来ないことだと思いますしとてもいい経験になりました。今回はあまり他大学の人々とお話をする機会はありませんでしたがこのような機会を生かしより同世代とも意見を交わし深く港について知識を深めていく機会に最適だと思います。
11	88	私は奈良県民なので海に近くづくことがあまりありません。今回のクルーズは自分の目で見て感じそして神戸市職員の方の説明のもとに理解でき、神戸港を観察し神戸市における行政の取り組みなどが知れたのは新鮮でした。
11	89	船を貸し切って学生だけのクルーズはとても贅沢だと思いました。いろんな場所に行って社会について様々なことを学んでより良いキャンパスライフをおくって大学生活を充実させたらよいと思います。
11	90	いろんな大学の方たちと交流でき、楽しかったけど、もっと、他の大学の方と混ざってお話したかった。
11	91	初めて企画を聞いたとき、「大胆な企画」「豪勢」と感じた。だが、現場の方を招いて解説をもらうのは、とても有意義な時間であると思った。次の機会があれば、実際にクレーンの操縦をしている人の話を聞いてみたい。
11	92	普段指導教員が主体となるイベントや行事が学生主体ということで、また違ったものになると思うので良いものだと思います。でも、折角各大学の学生が集まったのもう少し交流があった方が良かったのではないかと感じました。
11	93	周りに一般の人がいないことによって、写真を撮ったり出入りが自由だったので少し騒いでも、迷惑がかからず楽しめました。マイクを使って説明していただいたことで聞き取りやすかったです。今回は、人数的に、そんなに多くなかったように感じましたが、多すぎると大変だと思います。
11	94	学生主体でこのような大イベントを行うことができるのかと驚きでした。もし私もできうるなら運営側に回り、イベントを作る側になりたいと思いました。船を貸し切るためには資金がかなり必要なのではないかとも思いますが、そこをどうしたのか知りたいと思います。
11	95	若い人達が集まっていて若い人達の新しい斬新な意見を聞けてとても貴重な体験ができました。また行きたいです。

11	96	学生主体で行うことにより、あまりできない他大学の生徒や先生などとコミュニケーションをとることができ、良い経験になりました。船を貸し切って神戸港の説明を聞けたので、今まで知らなかったことを知ることができ、おもしろかったです。
11	97	他校の生徒との交流は私にとって初めての経験で初めは緊張をしていましたが他校の生徒の方とも会話ができ新たな出会い、新たな考えや学校の知識同じ学部でも学んでいることが違い色々と刺激を受ける内容の話なども聞いてとてもためになりました。
11	98	最初はどのような感じかわかりませんでしたが、とても興味を持てる話が多くあり、他の学校の学生とも交流ができるということがあり、個人的には同じ大学の先輩とは交流を深めることができましたが、他の大学の学生とは交流は深めることができませんでした。でも貴重な体験ができたなと思いました。
11	99	クルーザーを学生主体で行うことにより親交を行うことにより他大学との交流が増えるのでとてもいいと思います。そして、他大学との交流の中で色んな考えの方と意見交換出来るのでいいと思います。
11	100	たくさんの大学の人たちが乗船していたにもかかわらず、あまり会話を試みなかったことを後悔しました。だが、友人とは楽しく船の中から海を見ることができてとても楽しかったですし、友人ともより深く仲良くなることができたのでよかったです。それに、友人と一緒に神戸湾のこと学べてよかったです。
11	101	学生主体で行うことは、違う大学の学生と先生との交流を持てていいことだと思ったし、良い経験になったと思いました。船を貸し切って神戸港の説明してくれたので、今まで知らなかった神戸港のことを知れてよかったですと思いました。

来年も同じような企画があれば参加したいですか？

【5、絶対に参加したい 4、予定がつけばぜひ参加したい 3、参加したい 2、参加したくない 1、分からない】

グループ	学生番号			
				4-1:その理由
1	1		4	震災後の地域活性がどのようになっているのか知りたいから。
1	2			
1	3		4	今年は、初めての機会だったので、そこまで視察に集中することができなかった。次の機会では、今回気づけなかった点にも注意がいくと思う。
1	4		4	港で行われている作業や寄港する船は時々によって異なると思うので来年があればもう一度今年と比較しながら見てみたいです。
1	5		4	港湾のダイナミックさや重要性は実際に行かなければ分からず、日本を支えている重要な機能も、このような地道な荷積みと荷下ろしの繰り返しであることを再確認するのは、大切なことであると思うから。
1	6		4	初参加の時よりももっと神戸港の説明に集中したいと思います。
1	7		5	企画を通して、神戸港の魅力について意識的に見ることができるから。自分1人では得られない経験が得られるから。
1	8		4	今度こそ説明をきちんと聞けるように改善が図られそうであれば参加したい。
1	9		4	現在も設備等を改修・改築している箇所があるとお伺いいたしました。それらの変遷を見てみたいということが一つと、どのような目的でその整備を行っているのかの理由をお聞きする機会としたいため。
1	10		4	前年度との比較が出来、かつ港に関わる取り組みの変遷を知る事が出来ると考えたためです。
1	11		3	来年のクルーズが異なるルートならぜひ参加したいです。
1	12		5	普段は机に向かって勉強することが多いので、外に出て実際にどのようなことが行われているのかを見学できる機会は重要だと感じました。

1	13	5	都市インフラ施設を改めて認識する機会で、有意義なイベントなのでまた機会があれば参加したいと思います。
1	14	3	同じ企画の場合は、あまり意味があるようには思えません。しかし違うところにフォーカスを当てて行う場合は、参加したいと思います。
2	15	4	今回は他大学の参加者の方々と十分な交流ができなかったので、もし来年もあるのなら、参加したいと思う。
2	16	5	普段関わることのない他大学の学生と関われるだけでなく、単なる教科書の学習では学べないような実際の現場を直に見て学習することができ、様々な意味で楽しかったから。
2	17	4	一年間見識を積んだ上でまた改めて視察したいから。
2	18	4	違うルートであれば参加したいです。
2	19	3	今回の企画が非常に有意義なものであったから。
2	20	4	港湾自体が何か変わっているかもしれないのと、自分自身一年たてばまた新しい発見もあると思うから。
2	21	5	見逃してしまったもの、もう少し詳しく知りたいと思ったものなどがあったので、ぜひ来年も参加したい。それまでに私も予備知識を身につけようと思う。
2	22	4	神戸港を実際に海上の上で視察するという機会はなかなかなく、実際にどういふものがあるのかを見ながら説明を聞くというのは分かりやすいと感じたからである。貿易における物の流通というのは人々の生活から程遠く、我々の生活に直接的には関係のないものに思えるが、神戸港に直接訪問し、過程を見ることによって、自分自身が主体性を持ち考察できたと私は考える。やはり本で貿易に現状について書かれているものを見た時と実物を見たときに得た教訓と言うのは格が違うと痛感した。何より、その場でしか体感できないものは常に現場に存在すると考えているため、このような企画が来年にもあれば是非参加したい。
2	23	4	船に乗ること自体日常的にすることではないので、また乗りたいと思った。
2	24	3	正直に言うと、次は三回目になるので、別の港等なら参加したいです。
2	25	5	大きな船に、色とりどりのコンテナがガントリークレーンによって揚げ積みされているのは、物流の現場を目の前にしているようで面白い。

2	26	4	今回の乗船を経て、純粹にもっと乗りたいと思ったからです。
2	27	4	神戸港を海上から見ることができるのは、魅力的だが、3年目ということもあり、違うコースであれば絶対に参加したいと思う。
2	28	4	来年はさらに大きな船に乗りたい。
2	29	3	毎年内容が似ているので、参加するのは一回でも良いかなと思いました。
2	30	4	すでに2回体験しているので、学ぶことはこれまでよりか少なくなるのではと思う、そのため予定が合うなら参加したい。
2	31	4	今回の視察ではまだまだ気づけなかったところがあると思うので、また参加したいと考えています。
2	32	1	1度で十分満喫できたと感じたため。
2	33	1	来年は大学を卒業して社会人になっているので、今の段階では全くわかりません。(しかも全国転勤がありえるのでどこの地域にいるのかいまからはわからないので)
2	34	2	机上で研究するだけでは得られない学びがあるから。
2	35	3	同じ内容であれば参加は見送るかと思いますが、別のルートや他のアクティビティがあれば参加を検討したいです。
3	36	1	クルーズ自体はよかったが私の専門は港湾貿易ではないので。
3	37	4	港の様子を船の上から見ることができ、とても興味深かったから。
3	38	4	今年の企画は知らないことを知ることができ、たくさんの方とお話できる有意義なものだったため、来年も予定があれば参加したいです。
4	39	5	普段は経験できない学びの場として、今回貴重な体験ができたと思ったから。
4	40	4	普段、学ぼうと体感しようとしても、なかなか機会訪れにくい貴重な経験が得られると実感しました。そのためできる限りの参加を望みます。
5	41	3	上記で書いたとおり、全く同じようなイベントであれば、参加するよりも前に、自主的に学ぶ必要があるなと思ったのと、他大との交流要素があまりないということで3にしました。ただし、より良いイベントになるのであれば、ぜひ参加したいと思います。

5	42		4	個人ではなかなかこのような体験をしようと思わないので、いい機会だから。
5	43		4	ここで得られる知識は、なかなか他の場所で得られるものではありませんし、港関係の最近の動向などタイムリーな情報を得られるからです。
5	44		4	就職活動が忙しくなると思いますので、時間があれば参加したいですが
6	45		4	得るものがあるから。次は大阪湾に行ってみたいと思う。
6	46		2	今回と同じ内容であれば参加しない
6	47		4	交流の機会は多ければ多いほど、確かな経験と自信に繋がると思うため。
6	48		4	自分のためになったから。
6	49		4	実際にこの目でみて新しいことを知るということは面白いし、とても大事なことであると思うので、自分の興味関心、見聞をさらに広めていくためにも、またこのような機械が今後あれば、ぜひ参加したい。
6	50		4	今回参加して楽しかったから。
6	51		3	次の企画もクルージングなら、もう満足したから今回はやめておこうかなと考えるかもしれません。またほかの分野での体験型の企画が楽しみです
6	52		4	今回参加してみて、神戸港に少し関心が出てきたし、また色々な場を通じて、新たな知識や、様々な人と交流を持ちたいから。
6	53		1	今回と同じ内容ならばもうある程度知識がついてしまっているのもういいかなと思います。
6	54		4	
6	55		5	普段できないことだけど、ゼミの学習として参加して、学べることもあるから。
7	56		4	今回の企画がとても充実した内容だったから。
7	57		5	これから一年間様々なことを学べば、さらに広い視野で楽しむことができると思ったからです。

7	58	3	普段見ることができないところを見れるということで、新たな興味や関心をもつことができる機会となると思ったからです。
7	59	3	学生の輪を広げたいから
7	60	3	またクルーズに乗ってみたいから。
7	61	1	もし他校ともっと交流ができるようなイベントなら行こうと思う。
7	62	4	今回とても楽しく有意義な時間を過ごさせていただけだから。
7	63	4	クルーズに乗る機会がほとんどないため、勉強としてゼミ単位で参加できることが有難いと思ったから。資料や説明も先生方がして下さるので大変わかりやすかった。頻繁には開催されないと思うが、年に一度であるようなら参加したい。
7	64	5	ゼミで参加できる企画で、社会見学としてよい思い出になったからです。
8	65	4	神戸市の方の解説がわかりやすかったから。
8	66	3	非常に興味関心をそそられる企画であったので、今年のものとはまた別の見学があるのであれば行きたいと感じた。ただしまったく同じであれば、参加はしないかもしれない。
8	67	1	今年度で大学を卒業する見込みのため。
9	68	4	部活動や公務員試験の勉強が忙しいから。
9	69	4	今回のクルーズが有意義なものとなったから。
9	70	4	今回のクルーズには満足しているので次回も参加したいが来年のこの時期は忙しいと思うから。
9	71	3	今回1度だけの参加にとどめず、継続して参加することが重要だと思うからです。
9	72	4	今回は乗船料が無料で、クルーズの時間も90分と手ごろで予定がつけやすかった。もし同じような企画があれば、是非他の港の様子も見てみたい。
9	73	4	経済政策などを議論するときは机上の議論になることが多いですが、実際にその主題に触れてみることで考えられる意見などがあることを学んだため。

9	74	4	今回のクルーズで神戸港の知識がついたので、前回とは違った観点で参加できると思うので。
9	75	4	船に乗る機会はあまりないし、船に乗りながら実際に港でおこなわれている仕事をみながら説明を受ける機会はあまりないので、きっといい機会になると思うから。
9	76	4	来年は就職しているからです。
9	77	1	今年で卒業だから。もし、参加する権利があるとしたら、きちんと勉強してから参加したい。
9	78	4	今回見逃したり、聞き逃したりしたことをもう一度見てみたいから。
9	79	4	今回は神戸のことも再発見でき、良い機会となったからです。
9	80	4	次回あれば、今回よりもっと学べるように参加したいと考えています。
9	81	4	今回のクルーズは満足しているが、来年は就職している予定なので参加できるかわからないから。
9	82	5	こういった機会は他大学の学生と交流を広げるチャンスですし、その広がりの中で自分と異なる意見を聞くことができるからです。
10	83	5	神戸の港について学ぶことができたからです。
10	84	4	港についてとても丁寧に解説して頂きましたし、実際に船上から港の風景を見ることができたのが良かったためです。
10	85	4	今年度の神戸港クルーズでは神戸港の機能について先生に質問し学ぶことができました。来年度には、神戸港の業績をあげるために今なにをすべきなのか、現状はどうであるかなど深くお話ししたいからです。
10	86	4	理由としましては、毎回来るたびに昨年には見れなかったものなどを見ることができ、新しい発見があるからです。
10	87	4	こんどは実際に何かしらの港への意見、考えをもってそこに居る学生、港湾関係のかたたちに直接お話を聞かせていただきたいです。
11	88	4	私が参加した神戸視察の内容がどのように、変化したかを知りたいため。
11	89	4	今度はゼミ生と行きたいです。
11	90	3	もっと、楽しい企画があれば参加したい
11	91	4	今回の参加が有意義と感じたため。
11	92	4	港の視察という普段は経験することがない体験をするのは良いことだと思うからです。また同じものではないにしろ、二度目というもの一度目とはまた異なった視点で見ることができて、新たな発見ができると思うからです。
11	93	4	今回楽しかったし、いろいろ知るきっかけになるから。

11	94		5	とてもいい体験になったため、また行きたいと思います。 今度は自分の大学の人とだけでなく他の大学の生徒さんや先生とも話してみたいと思います。
11	95		5	今回で学んだことをより深く学びたいから。
11	96		4	今回の神戸港視察が良い経験になったため。
11	97		5	また色々な方と出会いさまざまな事を学び自分の知識として今後のために生かしたいからです。
11	98		3	学べることもできる上に、交流も深めることができるからです。
11	99			
11	100		4	自分が知らないことを学ぶことができるからです。
11	101		4	今回のことで、いろんなことを学べたから。

4

来年も同じ企画がある場合、後輩や友だちにも勧めたいと思いますか？

【5、是非とも勧めたい 4、興味のある人には勧めたい 3、勧めたい 2、勧めたくない 1、分からない】

グループ	学生番号			5-1:その理由
1	1		4	良き交流の場だから。
1	2		5	実際に解説を交えながら港湾を見学する機会はあまりなく、良い機会であると思うから。
1	3		5	神戸の湾岸インフラの視察だけでなく、神戸という数々の魅力を備えた都市の宣伝にもなるから。
1	4		5	国際的な問題を学ぶ人たちにとってはこの神戸港視察はクロスボーダーな活動を身近に感じることが出来ると思うのでいい刺激になると思います。
1	5		4	港湾を1時間半もかけて、見学することができる機会は他には無いと思うから。
1	6		5	私と同じく、あまり神戸港訪れない方には神戸港というのは何の役割を持つてるのかをもっと知るには絶好の機会と思います。
1	7		5	貿易を身近に感じることができるようになり、貿易の勉強をするのが楽しくなるから。
1	8		5	神戸市に負担していただいたため、金銭的な事を考えなくてもすみ、めったに得られない視点と経験を得る事ができたため、ぜひ、後輩および友人に勧めたいと思う。
1	9		5	一人も多く、港湾に興味を持ってもらいたいことが一つと、その場に来ている学生はほとんどが公共経済学・財政学を専門としているので、今後の研究のための人脈作りもかねて
1	10		5	丁寧な解説付きで、海の上から港を眺めることが出来る貴重なきっかけだと感じた為です。そして、港の機能と役割を知るきっかけにしてほしいと思いました。
1	11		4	行って損はないと感じたので。
1	12		5	興味を持つ持たないに関わらず、港がどのようなものであるのかを感じられるので進めたいと思う。

1	13	5	普段なかなか見られない施設を近く見学する珍しい機会なので、是非より多くの方に来てもらいたいです。
1	14	5	学びとしても刺激的ですし、後輩の交流としてもとても良いと思いました(クルーズ終了後、皆で神戸散策しました)。
2	15	4	ゼミの先輩たちと親睦を深めることができるし、純粋に神戸港をクルーズで見学するのがとても楽しかったから。
2	16	5	無料で普段なかなかできないようなクルーズを経験でき、実際の港湾で学習することができるから。
2	17	4	港湾をより身近に感じ、知識を得ることで港湾に問題意識を持って接することができるようになるため。
2	18	5	実際に目で見ることで港湾のことにに関して親近感を持つことができ学ぶことも多かったため。
2	19	4	興味のある人にはとてもいい経験になると思うので勧めたい。
2	20	4	日本でも有数の大きな港である神戸港が大学の近くにあり、さらにそこで港湾に関する仕事をしている方々の話を聞くことができるのは、ほかではできない体験だと考えるから。
2	21	5	このような機会はなかなかない。専門的な知識を有する方々のお話を聞きながら実際に視察できる絶好の機会であると思う。また、神戸を好きになるきっかけにもなると感じた。
2	22	5	来年も同じような企画がある場合、後輩や友達にも是非とも勧めたいと思う。これを興味がある人だけに勧めた場合、本当の意味でこの企画で変わる人は少ないと私は考える。なぜなら、私は個人的に何かを企画する際に、一人でも多くの人々を変えたいという気持ちで臨むのだが、元々興味のある方々だけを集めて企画を行った場合、この体験を通じて変わったのではなく元々この分野に興味があったから現場でより深度が高まっただけで終わるのではないかと考えられるからである。だが、これを興味がある人だけのみならず、すべての人を巻き込んで推進した場合、元々興味がなかった人々が興味を湧いて来たり、現場で体感できる別のものを得ていくことを期待できたりすると考えるからである。自分の中で程遠く抽象的だと感じていた貿易と言うのが身近に感じられ、かつ具体的になりより今後日本の貿易に興味を持ち貢献してくれる人材の輩出も期待できるであろうと私は考える。従って、私は、来年度も同じような企画がある場合、私の知っているみんなに是非この企画に参加するように勧めたいと考える。
2	23	5	普通の人は港湾に親近感がなく、重要性への理解が低いように思えるから。
2	24	4	やはり少しでも港やインフラに興味のある人の方が楽しめるのではないと思うから。

2	25		4	神戸に住んでいる人や、港に興味のある人に薦めたい。
2	26		4	様々な分野の方々の説明をお聞きすることができるので、興味がある人にとってはとても良い機会になると思うからです。
2	27		4	非日常的な体験をすることができ、楽しいものであるが、すこし、専門的なので、興味があればを選択した。
2	28		5	重要な物流機能である港湾インフラに、学生はなかなか接する場面がなく、良い機会となるであろうから。
2	29		4	初めての人にとっては、とても興味深い内容だと思ったからです。
2	30		5	普段体験できないことであり、港湾というなじみのないものに触れるチャンスであるから。
2	31		4	こういったイベントに興味のある人にとってはとても面白いと思うためです。
2	32		3	日頃の生活では、クルーズに乗って神戸港について考える機会はそうそうないはずなので、是非とも一度は体験してもらいたいと思う。
2	33		5	これまで興味がなかったことも、実際いってみたらたのしいことは多くあり、実際私は今回のようなクルーズももともとは興味がなかったけれど参加してみて意外とおもしろかったと感じたので、同じように友達に勧めたいと思います。
2	34		3	課外活動は遊びではなく、学ぶことも目的なので、興味のある方は、さらに深い学びが得られるが、そもそも興味のない方には退屈な時間だと思うから。
2	35		5	私自身は、船に乗ること、クルーズ船が好きなので、ぜひ友達にも勧めたいと思います。
3	36		1	港湾貿易について興味のある知り合いが周りにあまりいないので。
3	37		4	説明を受けながら、船に乗って港を視察することができる機会は他になく、良い経験になると思うから。
3	38		4	参加すれば有意義な時間が過ごせると思うので。
4	39		5	クルーズで港について学ぶという経験は、人生でもそれほど頻繁に得られるものではないと思うので、より多くの人に参加してほしいと思うから。
4	40		5	普段機会がなければ、知る事のできない世界であり、その有難い機会であると認識をしているため。

5	41		5	一度はこのような企画に参加すべきだと思います。勉強という意味でもそうですし、良い人生経験になるのではないかなと思います。
5	42		4	
5	43		4	日本における港の重要性について、学部・学科を超えて多くの人に知ることによって、より広い観点から港の在り方について議論することができるのではないかと感じたので、工学部で船の設計を学んでいる友人や、経済学部で貿易による経済の活性化に興味のある友人を誘いたいと感じました。
5	44		5	ゼミの担任先生と親しくなれるから
6	45		4	興味のある人にとっては良い機会になると思うから。
6	46		4	神戸港に興味のある人にとっては絶好の機会であると思うのでぜひ一度は乗ってほしいと思ったから。
6	47		3	めったにできない経験ができるため。
6	48		4	興味のある人には勉強になるから。
6	49		4	まったく興味のない人が参加しても、ただのクルーズや観光になってしまうと思うので、今回のような趣旨であれば、少しでも興味関心のある人のほうが望ましいと思う。だから、勧めるなら興味のある人に勧めたい。
6	50		4	興味のある人ならば絶対に楽しめる企画だと思ったから。
6	51		3	関心を持って臨まないでただ船に揺られているだけになってしまうので興味のある子には進めていす。
6	52		4	クルーズで行われる内容に興味のある人に勧めようと思いますが、直接的な興味がなくても、参加することによって関心がでてくるかもしれないと思います。
6	53		3	このような機会はめったにないことだと思います。できればたくさんの人に経験してもらいたいと思うからです。
6	54		4	私と同じように神戸港のことをよく知らない人に神戸港をもっと知ってほしいため。
6	55		5	企画自体すごく面白いし、学べることがあるから。

7	56	4	自分たちだけではなく、いろいろな人に経験してもらいたいから。
7	57	5	一度体験することで、非常に刺激になり、なにかのきっかけになるのではないかと 思うからです。
7	58	5	
7	59	4	良い経験になると思うから
7	60	3	こういう機会は滅多にないので勧めてみたいと思いました。
7	61	1	今回と同じなら他の大学生と一緒にクルーズする意味はないと思う。
7	62	5	自分自身クルージングを初めて体験して、とても楽しかったから。
7	63	5	普段できない体験を後輩にもしてほしい。自分のセンスの刺激になると思う。また、 興味を持った学生が利用することになれば、港に若者が集まるようになるかも しれないから。
7	64	5	神戸港や公安施設について知る良い機会であり、思い出作りにもなると思うから です。
8	65	5	後輩たちにもいろいろと勉強してもらいたいから。
8	66	4	ある程度の専門として学習したいという人には是非お勧めしたいと感じる。
8	67	4	貴重な経験ができる企画であると感じたため。
9	68	4	港の重要性をみんなに知ってもらいたいから。
9	69	4	ぜひ、神戸の経済がどれほどこの港で行われているのか、見て体感してほしいから。
9	70	4	興味のない後輩や友人を連れて行くより興味のある人同士で行く方が有意義だと思 うから。
9	71	5	興味がある人でも、そうでない人でも、まずは神戸港について知ってもらうことが、 神戸の発展につながると感じました。
9	72	4	今回のクルーズはとても良い経験になった。地域経済を知ることは今後の進路に 影響を与えることになると思うので、興味のある人には勧めてみたい。

9	73	4	実際にクルーズに乗る経験としても、こういった話について考えてみる時にも参考になるし、私自身が満足したため。
9	74	4	私の様に神戸出身でありながら、神戸港についてなにも知らない人間が多いと思うので。
9	75	4	興味のある人にとっては思ってもない機会だと思うし、実際に見てみることで理解が深まると思うから。
9	76	4	今回、趣旨を理解せず参加している学生の方もいたように思えたからです。
9	77	4	自分が住んでいる地域のことを知らないのはとても残念なことだと思う。興味があるなら是非行ってほしい。
9	78	4	興味のある子にはとても有意義な時間を過ごすことができると感じたため。
9	79	4	是非同じような経験をしてほしいと思いますが、興味の無い人に勧めても、ただの遊びで終わってしまうような気がするからです。
9	80	5	ただ学生生活を送るだけでは知り得ない、様々なことが聞けて、目で見て実感できるいい機会だからです。また、興味のなかった学生も、港湾の問題に興味を持つよいきっかけになり得るのではないかと考えるからです。
9	81	4	そこまでクルーズに興味はなかったが、実際に参加してみて、楽しかったから。
9	82	5	普段はなかなか見ることのできない景色を見るだけで十分におもしろいし、新しい人脈を広げられる可能性があるからです。
10	83	5	他の学生、特に神戸に住んでいる友人にはぜひ来てほしいと思いました。
10	84	5	自分達にも関係していることであり、学ぶ価値があることだと思うからです。大学の授業でも港の視察に行く機会なんてないですし、港について学ぶこと自体が、なかなかないことだと思いますので、ぜひ参加してほしいです。
10	85	4	神戸港クルーズでは、集中して神戸港について学びます。神戸、もしくは港について興味のある人でないと学習の妨げになると思います。
10	86	5	普段の大学の講義では、学ぶことのできない神戸港の機能や役割などを、楽しく学ぶことができるからです。よって、後輩や友達にも勧めたいと思いました。

10	87		4	僕自身知識がない状態でも楽しく学ぶことが出来たので、もっと港について知識を多くの人に持ってもらい日本の港が強くなることを願います。
11	88		4	経済学部ゼミ生や後輩に神戸市の経済事情を知ってもらいたいため。
11	89		4	大学生活の大きな思い出になると思うから。
11	90		3	興味のある子がいれば参加したらいいと思う
11	91		4	興味を持てないと、ただ船をたのしむだけになってしまうから。
11	92		4	やはり普段交流のある人とは言え、興味のあるものではないと楽しむことは出来ないと思ったからです。それに楽しくなさそうだと勧めた意味がないと思います。
11	93		5	今回、楽しかったから。興味が無くても行くことで何か役に立つことがあるかもしれないから。
11	94		4	私にとっては楽しい経験だったけれども他の友達も私と同じように感じるかは疑問があるため、興味がある人には勧めます。
11	95		5	私が参加してとても貴重な体験ができたから。
11	96		4	自分にとって良い経験になったため、興味のある友達や後輩には勧めたいと思ったため。
11	97		4	今回私は学べたことが多くありとても有難い経験をさせていただきましたのでこの経験を他の方々にもして頂きたいと思ったからです。
11	98		4	興味を持っている人はとても楽しいと思うからです。
11	99		1	人によると思います。
11	100		4	行って学べば、きっと何かに役立つことを学べると思ったからです。
11	101		4	いろんな人が参加することで、交流も増えるから。

		今後、もっと大きなクルーズ客船(2000人乗りぐらいを想定)に、学生割引でリーズナブルに乗れる機会があれば、参加したいですか？ 【5、絶対に参加したい 4、予算と時間が許せば参加したい 3、参加したい 2、参加したくない 1、分からない】	
グループ	学生番号		
			6-1:その理由
1	1	3	学生以外の方との交流を希望するから。
1	2	5	「世界クルーズ」など是非体験したいと思うが、学生ではなかなか体験できないと思う。しかし、短い時間であっても、割引価格、格安価格であれば体験したく思う。
1	3	4	神戸港は神戸の魅力の一つであり、その中でも船による視察は神戸港を知る上で手っ取り早い手段であるが、学生であるとなかなか敷居が高く、ましてクルーズに乗る機会が恵まれないから。
1	4	4	今回のクルーズがよい経験になったのでもっと大きなクルーズがあればこちらも参加したいです。
1	5	4	クルーズ船について敷居が高く感じてるので、そのような機会があり、実際に体験することができれば将来的にまた乗船したくなると思うから。
1	6	4	クルーズに乗るという機会自体、私にはありません。そのため学生向けのイベントがありましたらぜひ参加したいと思います。
1	7	5	クルーズに乗る機会は滅多にないので、海上のクルーズを楽しむだけでなく、船の構造等、造船の技術について学ぶことができると思うから。
1	8	5	学生というメリットを最大限に生かすことができるような機会であり、普段機会がない故に敬遠しがちがクルーズ体験をできるということで、人脈とともに経験としてステータスが上がると感じるから。

1	9	4	人生において一度はそのような経験があってもいいかと思ったので
1	10	4	海に囲まれた島国である日本の資源を活かしながら、新しい旅のスタイルの選択を増やすことができるから。
1	11	4	普段船に乗る機会はなかなかないので、こういった機会を大切にしたいと思いました。
1	12	4	今回のクルーズが有意義だと感じたため、多くの人に経験してもらいたいと感じたため。
1	13	4	大型クルーズに乗船し、旅行することで、諸外国のインフラ施設等を見学し、日本のものと比較し、互いの経験を学び合うことができますので、機会があれば参加したいと思います。
1	14	3	テーマと予算、都合によるです。
2	15	4	その客船自体を楽しむことができるような企画があれば、ぜひ参加してみたいと思うから。
2	16	5	大人になるとなかなか長い休みをとって大規模なクルーズに行くことは難しくなるため、比較的時間のある学生のうちに安価な価格でクルーズに行けるのは、非常に有意義だと思うから。
2	17	4	娯楽産業の現状や将来性を知ることができるため
2	18	5	クルーズは今まであまりなじみのないものでしたが、今回のクルーズでクルーズの楽しさがわかったからです。
2	19	4	クルーズ船に乗る機会というのはあまり多くないと思うので、乗ってみたい。
2	20	4	学生がクルーズ船にのって旅行ができる機会など、ふつうはなかなかないから。

2	21	4	<p>目的次第である。今回のクルーズは港湾機能について学ぶことがメインであったため、特に大きなクルーズ船である必要はなかった。学生旅行として利用する場合、飛行機と違い移動に時間のかかる船はやはり日程を合わせにくいというのがネックになる。</p>
2	22	4	<p>今後、もっと大きなクルーズ客船に、学生割引でリーズナブルに乗れる機会があれば、予算と時間が許せば参加したいと私は考えている、正直個人的には今回の神戸港視察に船の大きさを追求していない。船の大きさと言うのは付加的要素であって、実質的メインは船の外側に見える様々な貿易の様子及び現場の空気だと言える。それによって、自分が体感するであろう様々な教訓は他の価値とは代えがたいものだと考えるからである。従って、私は予算と時間が許せば客船の規模に関係なく参加したい。</p>
2	23	4	<p>社会人になるとクルーズにゆっくり行ける時間が少なくなると思うから。学生のうちに体験できるのはとても貴重な経験になると思うので。</p>
2	24	5	<p>クルーズに乗る機会はほとんどないし、クルーズによってどんな経済効果がありうるかなど体験してみたいから。</p>
2	25	4	<p>大型客船と聞くと、普通の人でも少し敬遠してしまいそうなものだが、体験できるものなら学生のうちに経験して色んな発見をしたい。</p>
2	26	4	<p>やはり、学生の身分だとクルーズがなかなか縁遠いので、リーズナブルに乗れる機会があるならば、できる限り参加したいです。</p>
2	27	4	<p>豪華な船に、乗れるのはめったになく、学べることが多くあると思われるから。</p>
2	28	5	<p>過去にもクルーズ旅行に何度か乗船したことがあるが、船旅には飛行機旅行にはない、魅力が多くある。それは、豪華な客船施設に加え、荷物を持ち運ばなくていいことや寄港都市の中心地に直接着岸できるというきるといふ利便性がある。こうした旅の魅力は実際に体験してみないとわからないことで、多くの学生が体験することで、クルーズ旅行も日本で普及すると思う。</p>
2	29	5	<p>学生にとってクルーズ客船に乗る機会があまりなく、貴重な経験になると思うからです。</p>
2	30	4	<p>学生としてクルーズ客船に乗ることは、ただ娯楽目的で乗るよりもためになることが多いと思うから。もちろん学生なので予算や時間の制約はあるが。</p>

2	31		4	なかなかできる経験ではないと思うので、できる限り参加したいと思います。
2	32		4	2度クルーズを経験した者としては、再び機会があれば乗りたいと感じる。それほど非日常であるし、面白い経験であった。
2	33		4	いろんな県、地域に寄港して新たな発見ができるところが魅力の一つでもあると思いますが、いまはそこよりも前からもっと行きたいと思っていたような地域をじっくり時間とお金をかけて好きなように回りたいので。
2	34		3	過去に何度か参加させていただき、普通では体験できない経験ができたため。
2	35		4	ロサンゼルス・メキシコ間のクルーズ旅行が大変楽しかった思い出があるので、それを日本・アジアで格安に乗れるのであれば、参加してみたいと思います。
3	36		3	そのような機会はあまりなさそうだし、単純に客船に乗ってみたいという気持ちから。
3	37		5	このような機会でなければ学生が大きなクルーズ客船に乗ることは難しいと思いますし、たくさんの人に出会って、多くの場所に行ってみたいから。
3	38		1	どのくらいの期間、どこへ行くのかなど自分が望むものが全くわからない案のため。
4	39		5	ある程度値段が高いとしても、それほど大きなクルーズであれば、様々な出会いの機会も得られると思うので、出来れば参加したいと思う。
4	40		4	大きな客船へとグレード上げることにより、今回以上の経験や知識を得られるのであれば、値段を考慮に入れて、考えたい。一方で、グレードアップすることで得られるものが小さければ少し深い検討をしないといけなさと考える。

5	41		4	大きなクルーズ客船に乗る機会はありませんので、ぜひ参加したいと思います。ただ、船以外にもさまざまな要素によって判断が変わると思うので4にしました。
5	42		4	個人で行くには敷居が高いと感じてしまうので
5	43		4	大きなクルーズ客船に乗ったことがなく、またそもそも船旅の経験が少ないので、そうしたリーズナブルに乗れる機会があればぜひ行きたいです。
5	44		5	やっぱり学生だけではなく、普通にクルーズに乗る社会人の方々と交流したい
6	45		4	興味があるから。一度は大きなクルーズに乗ってみたい。
6	46		1	クルーズの内容による
6	47		4	より多くの学生と意見交換できるため。しかし、学生なのでやはり予算は重要視したい。
6	48		4	今回、勉強できたことが多くあったから時間が合えば参加したい
6	49		1	面白そうであるから参加してみたいが、人数的には今回のクルーズも多かったように感じたので、そこまで大型の船でなくても十分だと思う。
6	50		1	学生にとって安い値段で乗れるのは魅力的であるが、ただ船に乗るだけにはあまり興味を持ってないから。

6	51		4	今回の『無料で』参加できたということがとても魅力的だったので予算によってはあきらめるかもしれないです。
6	52		4	一度に2000人という大勢の人間が一挙に集まるという機会があまりないので興味があるから。
6	53		4	今回より大きな客船はのったがことないからです。
6	54		4	船に乗る機会というのはあまりなく、楽しかったため。
6	55		5	神戸というすごくいいところの近くに住んでいるし、近くの大学に通っているから、そうゆうイベントがあったらぜひ参加したい。
7	56		4	クルーズの最中に見た大きな船がとてもかっこよく、是非乗ってみたいと思ったから。
7	57		4	さらにスケールが大きくなれば、学ぶことも大きくなると思うからです。それと単純にとっても楽しそうだと感じるからです。
7	58		4	今回のクルーズで、海や船といったところに興味が出てきたので、もっと大きな船も乗ってみたいと思ったからです。
7	59		3	期間などが分からないのではっきりとは言えないがそのような機会はありませんと思うから。
7	60		4	今回よりも大きなクルーズ客船にぜひ乗ってみたいと思ったから。

7	61		5	2000人規模のクルーズ船に乗ってみたいから。
7	62		4	今回クルージングしている最中に、目の前にとっても大きなクルーズがあり、乗ってみたいと思ったから。
7	63		4	クルーズに乗るといのは費用がかかり、学生が気軽に利用できるものではない、というイメージがあるので、学生割引があればぜひ行ってみようと思う。仲良い友達と参加しその魅力に触れることが出来たら、休暇中に利用するきっかけになるかもしれない。楽しめたら家族にも勧めると思う。
7	64		5	今回セレブリティ・ミレニアムを見て、大きな客船に乗ってみたいと思ったからです。
8	65		5	一度は船で出かけてみたいから。
8	66		1	なにが目的なのかによる。
8	67		1	今回のクルーズでは1時間30分の船旅でしたが、後半は船酔いがひどかったため…。
9	68		4	参加はしたいのですが、やはり金銭面が気になります。
9	69		4	神戸だけでなく、他の国や地域の事について学びたいと思ったから。
9	70		4	参加はしたいが予算、特に時間の都合がつかなければ参加は難しいと考えるから。
9	71		4	そのような大きな客船にリーズナブルで乗らせて頂ける機会は、他にないと思いますので、参加してみたいなと思います。
9	72		4	前述のとおりクルーズ旅行にはとても魅力を感じる。ただ単に大型のクルーズ船がどのようなものか見てみたい気持ちもある。時間と予算が許せば、是非参加したい。

9	73	4	豪華な客船に割安で乗れる機会というのはめったにあるものではありませんし、その船内でのイベントや内部設備などを見てみたいので時間が許せばぜひ参加したいです。
9	74	4	日本という国は、海外と比べて休暇が少ないので、自由な時間のたくさんある学生のうちにクルーズ旅行を経験してみたいと思ったからです。
9	75	4	他校の学生と交流できるなら楽しそうだし、クルーズ客船に乗ってみたいから。
9	76	3	4回生なので個人のやりたい事と天秤にかけた結果で考えたいからです。
9	77	4	普段の生活で、何かきっかけがなければ決して経験することはないと思う。そのきっかけを与えてもらえること、そしてそれが時間が比較的余裕のある学生であるということが、参加したい理由。
9	78	4	クルージングに魅力を感じたため。 参加費が高ければ少し考えてしまうと思う。
9	79	4	そのような貴重な体験は学生時代にしか出来ないと考えています。他にも他の学生と学びを供したいという思いもあります。しかし部活動との時間の都合が合えばと考えています。
9	80	4	自分で稼いだアルバイト代などから支払うため、学費との兼ね合いもあるため。
9	81	4	今回のクルーズの際に大きなクルーズ客船の話聞いて興味を持ったから。
9	82	4	絶対に参加したいですが、卒論や卒業旅行等で予算と時間だけがネックです。卒業旅行の時期にクルージングがあると良いと思います。
10	83	2	船に乗っている時間が長いのはあまり好きではないからです。
10	84	4	学生はクルーズ客船に対して費用が高いというイメージをもっているため、乗る機会があまりないと思います。そのため、学生割引で乗らせて頂けるのであれば、滅多にない機会ですし、参加したいと思います。
10	85	5	どこに行くかにもよるのですが、そのような貴重な機会はめったにないのでぜひ参加致したいです。
10	86	4	なかなか、大きなクルーズ客船の中で他大学の人と交流するという機会はないと思います。そのような経験ができるのであれば、是非参加してみたいと思います。

10	87	4	未知のことが多く起こると思うので参加させていただきたいと思います。
11	88	5	観光の一環で参加したいと思います。
11	89	4	単位と就活を中心にしていきたいので、予定があれば参加して乗船したいです。
11	90	4	やはり、格安で、楽しいイベントなどあれば参加したいと思います。
11	91	4	参加人数も増えるだろうから、様々な意見の人と出会える可能性があるため。
11	92	4	出来れば参加したいとは思いますが、2,000人という想像し難い数に果たして予定通りに上手く行くのか、参加希望の人の予定は合わせられるのか等の規模が大きくなるからその不安があるからです。
11	93	5	あまり経験する機会がないから。
11	94	5	たくさんの意見に出会えると思うので参加したい。 しかし逆に少人数でもいいのではと思います。
11	95	5	体験したことがないことをしたいから。
11	96	4	規模が大きいと、今回以上に他大学の生徒や先生と話することができると思ったため。
11	97	5	2000人ほどが乗る船ということは、海外の方などの意見も聞けたり他地方の方の意見私にはまだ分からないことなど大きなものを参加することによってあると思うからです。
11	98	4	大きなクルーズ客船内の話も聞いてみたいからです。
11	99	5	一度くらいは乗ってみたいです。
11	100	4	他の学生と交友関係を広げていきたいからです。
11	101	4	今回の神戸港視察で、いい経験ができたので、もっと大きなクルーズだったらたくさんの人が来るので交流が増えるから。

グループ	学生番号	
		船内でどのようなイベントがあれば参加したい、または、あればよいと思いますか？(例: 紛争・外交問題・貿易問題・寄港地など日本の地域の活性化について議論し合うなど。)(自由記述)
1	1	アナウンスガイドやほかの学生とのディスカッションがあればよいと思います。
1	2	歴史的重要な地点の専門的な解説やそれに関するディスカッション、また、各自課題を設定し、その回答となるような見学等にする。
1	3	災害からの復興について話し合う機会があればいいのではないかと考える。六甲アイランド等の埋立地や、湾岸の施設がここまで充実しているのは、ひとえに阪神・淡路大震災からの劇的な復興があったからである。災害大国である日本にとって、災害の被害を食い止めることは不可欠であるが、それと同時に、災害からの復興を考える必要も大いにある。もちろん、必ずしも船内で行われる必要はないのかもしれないが、神戸の街を視察し、復興を遂げた神戸の「デザインカ」を考えることで、今後の災害からの復興のあるべき姿を考えてみたい。
1	4	貿易に関すること
1	5	日本の海運業、造船業などについてのセミナーや、外交と貿易の問題に関連したセミナーなど。
1	6	貿易問題やどうやって物流が行われているのかの議論や説明会があればすごく興味深いと思います。たとえば、海外の農産物や、原材料が日本までにたどり着く段階等の説明会。
1	7	資源・エネルギー問題について、クルージングを活用した観光の活性化について
1	8	船内でどんなイベントができるかを考える会、国際交流の場、またもし可能であれば外部から著名人を呼び意見を交換する場(その方がみた日本の問題点など。)
1	9	特になし
1	10	参加者とのディスカッションや貿易問題について
1	11	下船後に、その地域のさらなる活性化を話し合えたりしたら面白いのかなと思いました。
1	12	より多くの資料を元に周辺の説明があればと思いました。
1	13	地域活性化、地域の都市建設とインフラ施設、貿易問題、また海外に行く場合は地域統合、紛争対策など国際政治、国際関係について議論できれば勉強になると思います。
1	14	海洋法(国際法)に関連しているテーマの場合は、とても参加したいです。外交問題もなかなか面白そうです。

2	15	港湾関係の内容で、クイズ、ビンゴ大会
2	16	他大学の学生と一緒に関わりながら一緒に議論やワークを行えるようなイベント。
2	17	寄港地の選定、プレゼン
2	18	
2	19	寄港地の方々から、抱えている問題やどのような戦略を考えているのかなどのお話を聞いてみたいです。
2	20	上記の通り、港湾に関する話を市の方や、専門家に聞いたうえで、それについて話し合う機会がほしい。
2	21	今回の企画はクルーズ時間が短かったため、あまり大がかりなイベントを行う必要はないように感じた。
2	22	国際貿易の実情が見られるようなイベントであれば今後参加したいと思う。神戸港という立地を十分に生かすためには、輸出入が具体的にどういう風にどういう商品をやっているかというのを説明と共に実際に行っている様子を見せていただければ、私のみならず多くの人々が船内のイベントに参加するのではないだろうか。
2	23	
2	24	学生だけでなく、専門家の方も交えて、日本の公共サービスなどについて議論したいです。
2	25	
2	26	立ち寄る寄港地に関する外交的・経済的その他様々な問題についての情報を共有し合う。
2	27	もっと港に親しみを感じられるように、それぞれの港が我々の生活にどのようにかかわっているかを知ることができるようなイベント
2	28	日本におけるクルーズ活性化策のプレゼン大会
2	29	寄港地の文化を学習できるレクチャーや、イベント・ツアーがあるとおもしろいと思います。また、クルーズに乗らなければ出会わないような人がいっぱいいると思うので、乗船者で交流できるスポーツ大会などのイベントがあれば参加したいです。
2	30	少人数のグループワークという形で、社会問題について学生同士が意見交換をする、というイベントは刺激的だと思う。
2	31	個人的には港と周辺地域のかかわりについて興味があるので、港の機能についてだけでなく、周りの地域との関係について知ることができる機会があればうれしいです。
2	32	船に乗っている人たちと交流できるイベントがほしい。ダンスしたり、お話ししたり、ティータイムを共に過ごしてもよいかもしれない。
2	33	せっかく外国のようは雰囲気を楽しむなら英語でなにかディスカッションか国際交流をするとかですかね

2	34	日本の地域活性化について議論し合う会。
2	35	
3	36	
3	37	港の様子や貿易問題などを大学やゼミをこえて、学生同士で議論するイベントがあればよいと思います。
3	38	知らない人と話し合うきっかけとして、各自の興味のある分野について話し合う企画があればよいと思います。
4	39	どのようなイベントでもいいが、一方的な講演会などのような一人一人が個人として考える機会を得させる、というものよりも、交流を第一目的に掲げたアクティビティのようなものがより有意義だと考える。
4	40	個人的には、日常的に紛争・外交問題について大変な関心を抱いているが、船内でイベントを行うのであれば、船内でないといけないイベント、船内ならではのイベントであることが求められると考える。そのため、標準的なイベントを開催して拘束する可能性があるならば、下手にイベントを開催する必要はないように思われる。先日はどうもありがとうございました。生意気なコメントを記してしまい大変恐縮です。それでは失礼いたします。
5	41	興味のある分野や所属しているゼミが取り扱っている分野について、分科会形式で話し合える場があればよいなと思います。また、純粋に他のゼミ生と一緒に懇親会をすれば、よりつながりが深まるのではないかと思います。せっかくのクルーズなので、堅いことだけではなく遊びの要素も交えながら、学生が主体的に楽しく学ぶ場になってほしいなと思います。
5	42	プレゼン大会
5	43	寄港地における港の役割や海運業界の最新の動向などを知るようなイベントがほしいです。
5	44	Quiz Gameなどを通して知識を覚えていくのは、単なる紹介よりいいなと思います。
6	45	日本の貿易、流通
6	46	
6	47	テーマを決めて短いプレゼンテーションを行い、評価しあう。高い評価を受けたゼミには何か特典を用意するのも良いかもしれない。
6	48	日本と海外の港の違い。その地域の経済発展状況についての議論。
6	49	今回は、船に乗りながら神戸市の方の話を聴くということがメインで、せっかく他大学の学生と一緒にいたのにあまり話したりする機会がなかったので、議論などでもよいから交流する場を設けてほしい。
6	50	

6	51	せっかく船に乗っているの、甲板に出て専門家から話を聞いたり、議題の対象を目の前にしながら話し合う、というようなことができると普段は得難いものを得ることができると思います。
6	52	・企画者側が求めている議題に対してグループに分かれての議論を行う。 ・学生同士の交流会(その時に神戸の特産物や実際に運搬されている物などの軽食があれば良い)
6	53	神戸港のこれからについて話し合う機会があればいいと思います。
6	54	特になし。
6	55	議論し合うなど、学生同士の交流
7	56	日本と外国の海に関する問題点。
7	57	あまり具体的ではないですが、せっかく同世代の学生と共に視察するのであれば、もっと話し合う時間が欲しいと感じました。自分の意見や考えを彼らと共有したいと思いますし、彼らの考えも聞きたいと思います。なにかをテーマに話し合うことや、みんなの前で短いスピーチをすることなどもいいのではないかと、思います。
7	58	港湾事業をもとに神戸のさらなる活性化を考えるイベントなど。
7	59	もう少し他大学との交流を持てるようなイベント
7	60	
7	61	本格的でなくてもグループワークなど交流する機会があればいいと思う。
7	62	・食事をしながら他大学の学生と交流 ・外交問題などのテーマについてディベート
7	63	クイズなど、事前準備のいらぬもの。
7	64	各団体対抗の神戸港に関するクイズ大会などがあれば面白いのではないかと、思います。
8	65	現場で働いている方の講演会。
8	66	(質問の意図とずれているのかもしれないし、どういった層を対象とした船について考えればよいのか理解し兼ねるので的外れな答えかもしれない)「船内」という表現だけではただの移動手段としての船を指すのか、娯楽要素としてのクルージング船を指すのか分からないので、一概に言うわけではないが、例示されているようなものについては、実際の港湾を見学しながら議論をするという会議・学習会の会場としての(今回のような)利用は有効ではないかと考える。船という他の移動手段とにはない特徴を生かして、ゆっくりと状況を見渡しながら、リアルタイムな議論も出来るだろう。
8	67	船内で他大学の学生と交流を深められるような企画があればよいと思います。
9	68	大学生が高校生を対象に港、神戸港役割などを話し合い、高校生は港を知るいい機会になるし、大学生は自ら学ぶことで、就職活動などの話題を増やすことができる。
9	69	地域経済についての各ゼミでの発表、生徒同士で事前学習をして発表し合うなど。
9	70	寄港地の町の活性化に対する取り組み及び日本の地域活性化との比較に関しての議論

9	71	
9	72	今回のクルーズではゼミごとの行動がメインでそれはそれで良かったが、大学間の壁を越えた交流がもっとあってもよいと思った。船内で活発な議論を交わすことのできる交流会の場があればよいと思う。
9	73	他大学の学生さんたちと例にあがっているような問題について議論しあえる機会があればいいなと思いました。
9	74	神戸港の利用者を増やすためには、どのような取組を行えばいいか議論する。
9	75	韓国や中国の学生と意見の交流をしたり、親交を深めたりする機会があったらいいなと思う。
9	76	貿易をされている企業の視察と企業側が抱える貿易に関する問題や危険性を共有し、解決案などの議論を行い、実際に提案してみたいです。
9	77	せっかくの他大学との交流の機会なので、何か共同作業がしたい。
9	78	
9	79	寄港地の主要な交通網について、その理由を地域特性と絡めて学びたいです。
9	80	寄港地の抱える問題点やそれを踏まえた活性化について考えたり学べる場であればいいと思います。
9	81	せっかくさまざまな大学の学生が集まるのだから、他大学の学生との交流でいきるイベントがあればいいと思います。
9	82	港の公安対策、災害対策について
10	83	クルーズの在り方だけに絞って学習するのがいいと思いました。ありがとうございました。
10	84	他大学の学生とグループを組み、そのグループごとにある問題についての解決方法を考え、発表するイベントがあったら良いのではないかと思います。
10	85	各都道府県の農産物輸出についての現状を知るイベント。(より地域活性化イベントのコンテンツとしても)
10	86	神戸港のさらなる発展のために、学生ができることなどを話し合うなど。
10	87	寄港地の実際に観光事業(お土産屋さん、ツアーガイド等)を実際に行っている方の直接の観光策と一緒に議論してみたいです。理由は、実際に働いている人はどのようなことを考え、行動されているのか知りたいからです。
11	88	とくにありません。
11	89	船の底に窓ガラスをつけて海の中をのぞけるようにしてほしいです。
11	90	
11	91	船の中ならではの話題で議論をすれば白熱するのでは。
11	92	数人の人が説明してくれるのは有難いですが、折角他大学の人が集まっているのだから、それを生かした議論などがあれば良いのかなと思います。
11	93	貿易関係で神戸港から何がどういものが入ってきてるか(輸入)、どうやってお店までいくかについて考える。日本の地域の活性化についても参加したい。
11	94	最初にくじ引きなどでグループに分かれ、そのグループで議論し、それを発表するのも面白いかもしれない。議題は自由に決めるというルールにすると様々な議題について聞けて勉強になると思う。
11	95	日本の地域の活性化。
11	96	今回は神戸港の説明などが中心で終わってしまったので、もっとそのことについて議論するとよいと思います。

11	97	平和秩序論や世界の外交などを学びたく思います
11	98	特にありません。
11	99	他大学との交流。
11	100	貿易の輸入輸出に関する経済的なことをまなびたいです。
11	101	船の中で交流を深めるために、いくつかのグループに分かれて、ディベートをしたらいいと思います。